

令和2年度 医業経営セミナー

令和元年度

タイ病医院経営・管理研修報告

月 日	令和3年1月29日(金) 14:00~17:00
会 場	アルカディア市ヶ谷/オンライン



公益社団法人

日本医業経営コンサルタント協会

Japan Association of Healthcare Management Consultants

－プログラム－

講義名/講師(敬称略)		ページ
ご挨拶	団長 根本 清規	/
講義Ⅰ	①日本貿易振興機構(JETRO)バンコク事務所 ②ケアウェル・サービス	1~16
	A班 班長 尊田 京子	
講義Ⅱ	③ファサイ・ファンズアイ・デンタルセンター ④イシイ・ライフサポート・ フィジオセラピー・クリニック	17~44
	B班 班長 杉本 俊夫	
講義Ⅲ	⑤パラマウントベッド タイ ⑥バンコク病院	45~69
	C班 班長 杉原 博司	
講義Ⅳ	⑦エルケア・ナーシングホーム ⑧王立マヒドン大学附属シリラート病院	70~78
	D班 班長 高梨 智弘	
総括	副団長 井上 陽介	/

○本セミナーにつきましては、当協会ホームページにおいて、
本資料のPDFファイル(カラー版)を公開いたします。(2月1日より2週間限定)

※配布資料として公表できない内容が含まれている等の理由により、
講師が当日使用するスライドと内容が異なる場合がありますので、何卒ご了承ください。

当資料の無断転載を禁じます


 公益社団法人 日本医業経営コンサルタント協会
 〒102-0075 東京都千代田区三番町 9-15 ホスピタルプラザビル 5 階
 TEL.03-5275-6996 FAX 03-5275-6991 <http://www.jahmc.or.jp>

令和2年度 医業経営セミナー

令和元年度 タイ病医院経営・管理研修報告

令和3年1月29日（金）

株式会社東京メディカルコンサルティング
代表取締役 尊田 京子

©公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会国際委員会尊田京子2021年

<内容>

1. タイの一般事情
2. タイの医療事情

バンコク中心部にある日本貿易振興機構（JETRO）バンコク事務所を訪問し、タイの一般事情全般、医療事情について説明を受けた

3. 介護事業所：ケアウエル・サービス

スイス出身のご夫婦が設立、運営する超長期滞在型介護施設であるケアウエル・サービスを訪問した



©公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会国際委員会尊田京子2021年

JETROバンコク事務所ビル



海外投資アドバイザー 田口裕介様
総務部長 平林 拓朗様



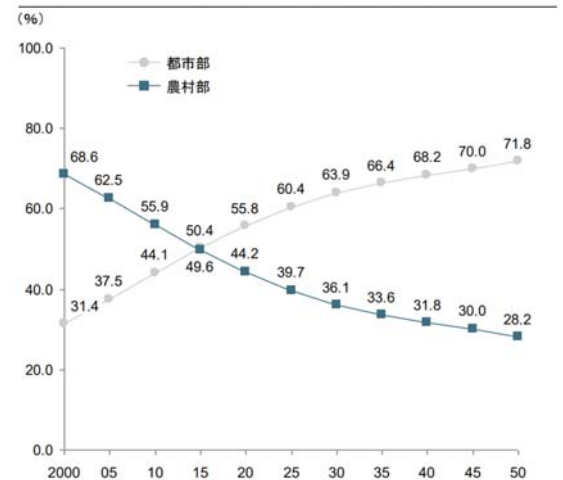
©公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会国際委員会尊田京子2021年

1. タイの一般事情

1-1. タイの基本データ

- 人口:6,641万人(タイ内務省、2018年時点)
- 首都:バンコク
- 民族:大多数がタイ人で、その他華僑、マレー族、山岳少数民族等
- タイ国内の少子高齢化により、**人口は既に減少傾向**
- 言語:タイ語
- 宗教:仏教が94%、イスラム教が5%
- 政体:立憲君主制
- 通貨:バーツ
- タイ国内は70県程度に分かれており、そのうち日本食レストランがないのはわずか2県のみということからも推察されるように**親日色が濃い**。
- タイはメコン地域の中心に位置し、周辺国と陸路での国境貿易が可能な地政学的な優位性もあり、1980年代後半、自動車産業をはじめ、日系企業が豊富で安価な労働力を求めタイに進出し、良好な駐在員の住環境も充実された。それに伴い、**多くのタイ人熟練労働者が日本の技術移転によって育成された歴史がある**。

都市化率*



※ 都市化率とは、都市部に住む人口の割合。
(出所) 国際連合「World Urbanization Prospects」、ユーロモニター

©公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会国際委員会尊田京子2021年

1. タイの一般事情

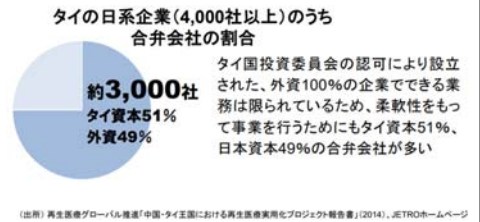
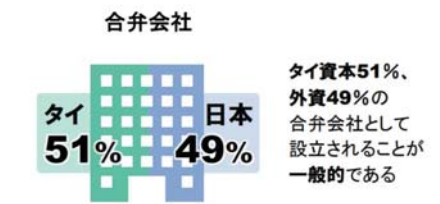
1-2. 教育制度

- **日本と同様の6-3-3-4制**で前期中等教育(中学校)が義務教育

1-3. タイへの日本からの投資

- 直接投資残高:2,354億ドル
- 世界各国内でのシェアは日本36.8%、EU15.1%、シンガポール14.0%(2018年末)と、**日本が最多**
- **日系企業5,444社**がタイで活躍中であり、3年前に比べ877社大量増加
- 日系企業のタイ進出企業数は、中国、アメリカに続き**世界第3位**
- 日系企業のタイへの進出では、以前は製造業が目立ったが、現在では進出企業に占める**非製造業の構成比が過半数**を超え、最近では飲食業の進出や**医療・福祉系の進出が増加**している。引き続き中小企業の進出も増加中である(2017年5月時点)。中小企業では、特にサービス業が多くなってきているのが特徴といえる。タイの国民所得が上昇している局面で、タイの内需を期待した**日本式サービス業の進出**が増えている。

タイの日系企業

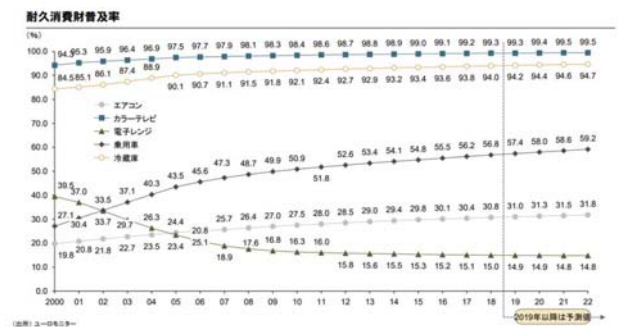


©公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会国際委員会尊田京子2021年

1. タイの一般事情

1-4. タイの産業

- 主たる産業: **自動車産業**が強く、その中でも日本車は圧倒的な存在感を持っている
- 輸出入: 訪問前のイメージでは農産物の輸出国のイメージであったが、日本のトヨタなどがタイ国内に大規模な生産工場を展開し、輸出品目のトップは自動車・同部品となっている。バンコク市内でもトヨタの自動車を多く見かけた。自動車関連は、どこの日系企業も黒字経営である。その他の製造業では、**タイ国内での医療機器や航空機部品の生産製造の期待**も高まっている。
- 観光: 経済の大きな柱。タイといえば「**微笑みの国**」、という世界的な観光キャンペーンのキャッチコピー
- 年間約150~160万人の日本人観光客が訪れる他、中国およびロシアからの観光客が増加
- 生産拠点として: 中国と米国間の貿易問題の影響から、**中国から生産拠点を移行**する動きがあり、その移転先としてタイは中国進出海外企業の誘致を狙っている。この誘致合戦では、ベトナムとの競争が加速している。



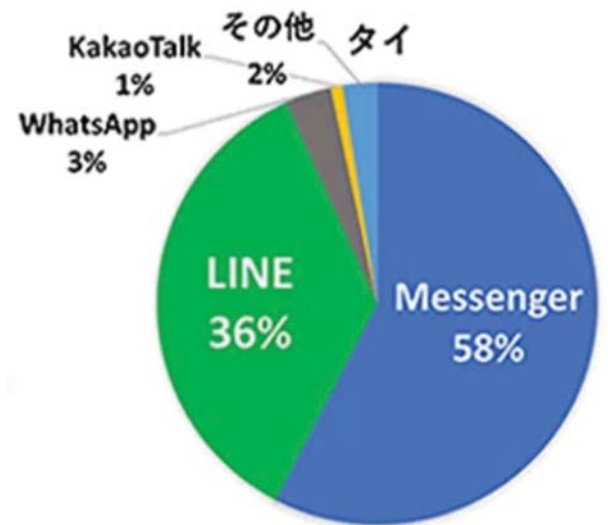
©公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会国際委員会尊田京子2021年

1. タイの一般事情

1-5. デジタル化

● デジタル化が急速に進む

- スマートフォン普及率: 全国で51%、バンコクでは71%
- インターネット普及率: 56% (約3,800万人)
- ソーシャルメディア普及率: 60% (約4,000万)
- 街を歩いている、若者が手にしているiPhoneは最新のiPhone11であったし、イヤホンも発売されたばかりのAirPodsProをしている人を何人も見かけた。デジタル端末、タブレット等の普及がこのように進んでおり、タイ人は世界一長時間これらデジタル端末を利用しているといわれている。
- Facebookも非常に普及して利用者が多く、完全にマーケティングツールとしてのインターネット利用が確立されている。



(出展 <https://www.auncon.co.jp/corporate/2018/1221.html>)

©公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会国際委員会尊田京子2021年

1. タイの一般事情

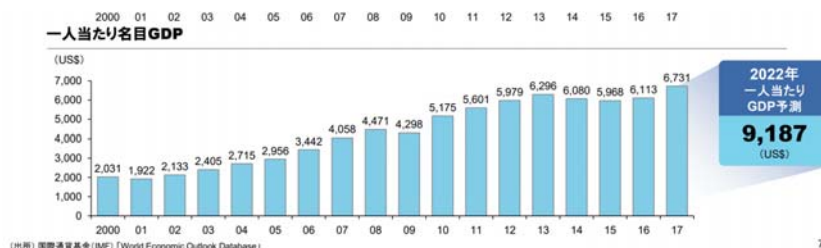
1-6. タイの経済成長と課題

- 成長期から停滞期へ
- 地域所得格差: 月当たり所得30,000バーツ以下の中間層・低所得層が73.4%

ワクシン派と反ワクシン派の対立の根底にある。ワクシン派は北部・東北部、農民・貧困層が主な支持基盤で高い動員力を誇る。一方、反ワクシン派はバンコク都・南部、エリート層、中間層、労働組合などが支持基盤である。両派が激しく対立したとき2014年5月22日軍のクーデターが決行されプラット暫定政権が発足した。2015年中の憲法制定と総選挙を約束したが、2017年に4月6日に憲法が公布・施行された。

- 次なる成長のため: タイ投資委員会(BOI)の「タイランド4.0」と新投資奨励策

タイ全体の一人当たりGDPが約7,000USDで10,000USDを超えると「中所得層の罨」と言われる経済停滞状況が始まるのを回避するために、産業の高度化等のターゲットとなる10の新時代の重点産業への投資拡大を推進している。こらからのタイ経済が経済停滞の罨に陥るのか、一気に先進国へと向かっていけるのか、非常に興味があるところである。



(出所) 国際通貨基金(IMF)「World Economic Outlook Database」

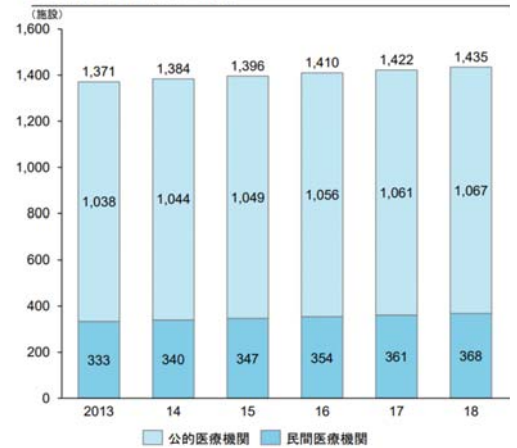
©公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会国際委員会尊田京子2021年

2. タイの医療事情

2-1. タイの保険制度

- 民間被用者社会保険(SSS)と国民医療保障制度(UCS)で、受診する医療機関を事前登録
- 民間被用者社会保険(SSS): 本人のみ適用で、保険料は賃金の10%を上限として1500バーツ/月の負担である。保険料は労使折半で、外国人も対象とされる。
- 国民医療保障制度(UCS): 1診療当たり30バーツの本人負担で医療サービスを受けることができる。他の保険は原則として、本人負担は無い。
- 富裕層向けの民間病院では公的保険が使用できない場合がある
- **介護保険: タイには存在しない**
- 介護の特徴: 親の面倒を他人に見てもらおう意思が非常に少ない。**在宅ニーズが高く「自分の親は自分たちで面倒をみる」という自分の老親を施設に預ける意識が非常に低い**為介護施設も殆どない。ナーシングホームはある。

医療機関別施設数の推移



平成31年度国際ヘルスケア拠点構築促進事業(国際展開体制整備支援事業)

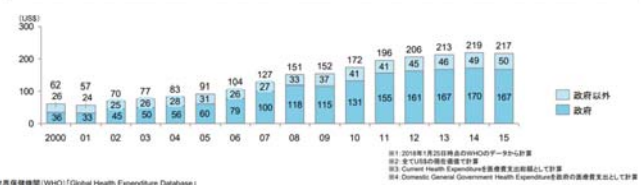
©公益社団法人日本医薬経営コンサルタント協会国際委員会尊田京子2021年

2. タイの医療事情

2-2. タイの医療費

- 一人当たり保険医療費支出: 222米ドル(2016年)
- **年々医療費が上昇**: 「少子高齢化」と「生活習慣病」の増加が要因
- 低所得層⇒社会保障制度がカバー
- 中所得から富裕層⇒ビジネスとして医療サービスがカバー
- 薬価: **公的薬価はなく**、医療費抑制のためにジェネリック医薬品を推奨
- 一部の民間病院は医薬品の価格リストをホームページに掲載
- 特に医療費の高い民間病院と政府は対立: 過去に医療費が高騰しすぎであると政府が民間病院らへクレームしたこともある。一方、病院側は、自らの資金で広告宣伝を行っているのに、政府にしばらくられる必要があるのか、と反発している。民間病院は費用を負担することができない患者は来院しなくて結構、というスタンスも散見される。

一人当たり医療費の推移



出所: 世界保健機関(WHO)「Global Health Expenditure Database」

注1: 2018年1月25日時点のWHOのデータから計算
注2: 全ての国を基準として計算
注3: Current Health Expenditure(国民医療費支出)を指して計算
注4: Domestic General Government Health Expenditure(国民医療費支出)として計算

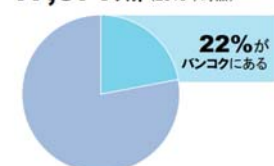
民間病院

321ヶ所 36,070床 (2011年時点)



民間クリニック

17,671ヶ所 (2010年時点)



平成31年度国際ヘルスケア拠点構築促進事業(国際展開体制整備支援事業)

©公益社団法人日本医薬経営コンサルタント協会国際委員会尊田京子2021年

2. タイの医療事情

2-3. タイの病院広告

- インターネットなどが活用され、**SNSが中心**
- タイ政府の医療規制は厳しくなっていく方向にある。

2-4. タイの人口高齢化

- タイの人口の内訳は、20歳未満が24.2%と30%を下回り、65歳以上が10.5%で「65歳以上が人口の7%を超える」高齢化社会に既に入っている。平均寿命は75歳、合計特殊出生率1.4人で、タイの人口推計として、中位推計で2023年に6,867万人をピークに人口は減少してゆく予想がたっている。

健康水準・医療水準を示す主な指標

	男性	女性
平均寿命 (2015年)	71.9歳	78.0歳
	74.9歳	
健康寿命 (2015年)	64.8歳	68.9歳
	66.8歳	
5歳以下の乳幼児死亡率 1,000人あたり (2015年)	12.3人	
妊産婦死亡率 10万人あたり (2015年)	—	20人
18歳以上の人口に占める 高血圧 ^{注1)} 患者の割合 (2015年)	24.2%	20.3%
18歳以上の人口に占める 肥満 ^{注2)} の人の割合 (2014年)	26.2%	33.0%
15歳以上の人口に占める 喫煙者の割合 (2013年)	41.9%	2.4%

平成31年度国際ヘルスケア拠点構築促進事業(国際展開体制整備支援事業)

©公益社団法人日本医薬経営コンサルタント協会国際委員会尊田京子2021年

2. タイの医療事情

2-5. 生活習慣病の拡大

- 1日当たり**塩分**摂取量が13.51g(**ASEAN諸国最多**)
- 生活習慣病の増加: 体重過多、高血圧や肥満が多く、さらに拡大傾向
- 肥満: 特に都市部の裕福層、**タイでの挨拶は天気より「最近、何食べた？」**が優先される
- 食事の特徴: 不規則な時間に間食・食事、ファーストフードが人気、味の好みは甘・辛・酢で味が濃い
- 若い世代の健康志向**: 仕事帰りや休日はジム通い、携帯の自撮りが普及し、顔に焦点が当たるので美意識が高い傾向にある。シュガーレスのお茶を販売したところ、健康意識の高い女性に支持され急成長
- ASEAN諸国では「健康的なイメージの国」として日本が最高であるという。日本は「ヘルシー」なイメージが強いため、ASEAN諸国への進出には、ブランド戦略として有効かもしれない。

死亡要因の割合 (1990年⇒2017年)



平成31年度国際ヘルスケア拠点構築促進事業(国際展開体制整備支援事業)

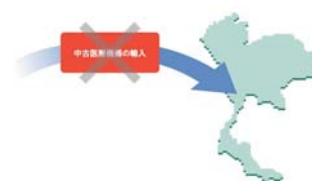
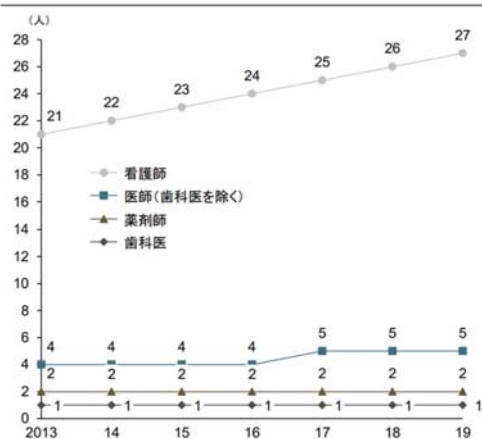
©公益社団法人日本医薬経営コンサルタント協会国際委員会尊田京子2021年

2. タイの医療事情

2-7. タイのその他の医療事情

- 医学部生の留学先：欧米が多い、結果として医療機器は日本製より欧米メーカーのものが普及している
- 中古医療機器：車いす等を含め**中古医療機器品は輸入禁止**
- **ベッドレンタル：不人気**、仏教徒が多い、タイでは自分が使っているものには自分の魂が移ると考えられているので、誰が死んだかわからないベッドは使えないというタイ独特の感情面の影響
- 先進医療への取組み：ガン診察へのAIを用いた問診、血液検査でのDNA分析を行って将来の病気予測を行う、サミティベート病院では、リネンはロボットを使って院内を巡回させて回収と配布をしている

1万人あたり医療従事者数



平成31年度国際ヘルスケア拠点構築促進事業(国際展開体制整備支援事業)

©公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会国際委員会尊田京子2021年

3. 介護事業所：ケアウエル・サービス

【沿革】

- 2011年開設のタイのリゾート地であるプーケット島の南部に位置する居宅介護施設
- プーケットの気候は通年暖かで、いつでもプールで泳げる
- 施設を開設したご夫婦はスイスからの移住者
- スイスでは日照不足を原因とする病気が多いため、日照時間の長い地域で介護施設を開設したいと思われた
- プーケットは、長い日照時間に加え、国際観光都市であること、美しいビーチがあること、質の高い病院やレストランが多いこと、国際空港があること、入所者家族がプーケットでショッピングや滞在を楽しめることなどから、この地に介護施設を開設するに至った



©公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会国際委員会尊田京子2021年

- ・スペインとアジアの折衷様式: 真っ白な壁が印象的
- ・スタッフにタイの民族衣装と着物で出迎えていただいた



©公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会国際委員会尊田京子2021年

- ・看護職、介護職として20年以上の経験を持つ女性が施設長
- ・そのご主人が管理分門の統括を行っており、二人三脚で本施設を切り盛り
- ・過去5年間は常に満室で、現在も予約待ち状態



©公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会国際委員会尊田京子2021年

- ・主にヨーロッパ人の終の住処として機能
- ・入所者の国籍はスイスが最も多く、米国、イタリア、イギリス、ドイツ、オーストラリア、スウェーデン
- ・施設のモットーは、居室にいる時間を極力減らし、入所者が様々な活動を行えるよう支援すること



©公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会国際委員会尊田京子2021年

- ・居室:20室あり、18室の居室と2室のエマージェンシールーム、3棟の家族滞在用ヴィラ



©公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会国際委員会尊田京子2021年

・リハビリテーションセンター:理学療法士が常駐、入所者の身体状況に合わせていつでもリハビリテーションができる



・居間スペース:ゲームなどを行うほか、映画鑑賞ができる設備も



©公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会国際委員会尊田京子2021年

・食堂:外気と触れ合えるオープンスペースで、レンガ造りのピザ焼き釜



©公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会国際委員会尊田京子2021年

- マッサージとスパができる専用部屋



- 鯉ガーデンなどもあり、入所者がいつでも触れ合えるよう数匹の猫を飼っている



©公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会国際委員会尊田京子2021年

- 18の居室:リハビリテーションを行えるよう設計された塩水プールを中心に設置



©公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会国際委員会尊田京子2021年

- 認知症対策として、あえてバリアフリーにはしていない。入居者が自分の家にいるのと同じように生活でいけるよう配慮。こちらは家族用ヴィラ。



©公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会国際委員会尊田京子2021年

- 3棟の家族用ヴィラ: プールを囲む中庭、居間、ベッドルーム、キッチン、バスとトイレ
- 夫婦2人で住むには十分
- 元気な家族はヴィラに住み、介護が必要な家族は介護棟に住むパターンも



©公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会国際委員会尊田京子2021年

- ・介護部門のほか、事務部門、薬局部門、給食部門、リハビリテーション部門、清掃部門、施設維持部門等からなる
- ・現在66名のスタッフが働いており、介護においてはプーケットで最大の組織
- ・外国人は施設長ら3名のみで、他は全て地元のタイ人
- ・スタッフの採用は比較的容易で、欧米に比べれば人件費が安く、それでいて質の高いスタッフを選べる



©公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会国際委員会尊田京子2021年

- ・オペレーションの主役は看護師
- ・「Long-Term Care」あるいは「Care」: 介護スタッフが行う「介護:アシステッド」ではなく、医療的なサポート中心のナースが行うものという「看護:患者管理」に近いという印象



Unit Name	Nov 19	Nov 20	Nov 21	Nov 22	Nov 23	Nov 24	Nov 25	Nov 26	Nov 27	Nov 28	Nov 29	Nov 30
Ann	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC
Bo	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC
E	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC
Gai	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC
Sebi	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC
Sa/Pharmacy	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC
San/Pharmacy	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC	AC

Ann,Bo,E,Gai,Sebi	Sa,San
MC Start 07:30 AM - 16:30 PM	MC Start 07:00 AM - 15:30 PM
AC Start 10:00 AM - 19:00 PM	AC Start 14:30 PM - 23:00 PM
AC Start 13:00 PM - 22:00 PM	
Day Off	
Responsible for night duty	
21/11/19	
21/11/19	

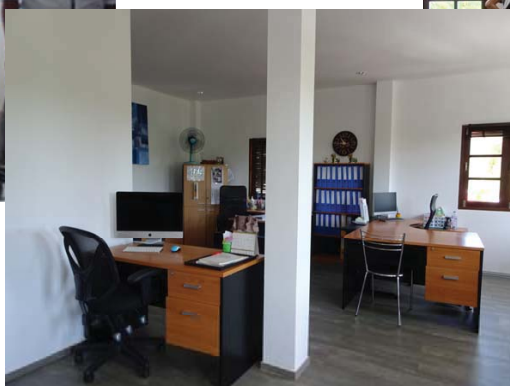
©公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会国際委員会尊田京子2021年

- 終末期も病院へ移送することは行わず、施設内のエマージェンシールームで最期を看取る
- 開設から約10年で15人を看取った
- 看取りの為の看護師による看護体制が出来ている
- 2つのエマージェンシールームでは、医療依存度の高い寝たきり高齢者に対して看取りをするためのホスピタリティの高い空間であり、ヨーロッパ的なホスピス環境があった



©公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会国際委員会尊田京子2021年

- 医療サポート体制の管理、投薬管理、リハビリテーションのオペレーションはしっかり行われ管理されていた



©公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会国際委員会尊田京子2021年

- 施設モットーの実行例: プールサイドでのマッサージ、リハビリテーションの他、施設の車でビーチへ行ったり、ショッピングモールに行ったり、その他出来る人には何でも行ってもらうという姿勢であった
- ケアギバーはプールサイドで手をさすったり、入居者と一緒にゲームを行ったり、生活支援のレベルの作業を行っていた



©公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会国際委員会尊田京子2021年

【利用料金】

- 24時間体制(看護師3交代)の場合、3,720スイスフラン/月(日本円換算で約42万円/月)
- 8時間体制(看護師1名8時間)の場合、2,250スイスフラン(日本円換算で約25.5万円/月)
- 居宅料、介護料、3回の食事、リハビリテーション費用等を含む

【課題】

- タイの民間保険会社は65歳以上の民間保険の販売を行っておらず、公的な介護保険もないため、高齢者は介護費用を実費で支払わなければならない。
- 外国人の長期滞在にはVISAが必要だが、90日毎に更新しにイミグレーション当局へ出向かなければならない。(本施設では長年の実績からイミグレーション当局が施設へ来てVISAを更新してくれる体制が取れている。)
- 外国人の就労VISAも同様に複雑である。
- タイでは土地を外国人が保有することができないので、本施設も土地はタイ人が持ち、建物は外国人(オーナーら)が持つという状況である。
- ビジネスは好調で入所予約も続いているため施設の拡充も考えたが、政府のタイへの投資方針が変わることがあることから、今のところ保留にしているとのことである。



©公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会国際委員会尊田京子2021年

【施設見学を終えて】

タイでは老親の世話は家族で面倒見するという意識で強いことか分かった。

タイでは2022年には600万人以上の労働力の不足が推計され、少子高齢化率は上昇し、人手不足になるとより共働きが多くなる。

その時、両親の面倒を家族では見られなくなると推測される。

費用負担をして施設に介護を依頼する傾向が出てくるか、政府の政策がどうなるか推移を見守りたい。



©公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会国際委員会尊田京子2021年

○ファサイ・ファンズアイ・
デンタルセンター

○イシイ・ライフサポート・
フィジオセラピー・クリニック

B班 班長

杉本 俊夫 先生



公益社団法人

日本医業経営コンサルタント協会

Japan Association of Healthcare Management Consultants

医業経営セミナー 令和元年度、海外視察研修
タイ病医院経営・管理研修報告

(令和3年1月29日、アルカディア市ヶ谷私学会館6階)

(株)スギモトコーポレーション 医業経営コンサルタント室

代表取締役社長 杉本 俊夫

TEL 0258-37-7011

mail: igyo@sugimotocorp.jp

URL <http://www.sugimotocorp.jp>

(公社)日本医業経営コンサルタント協会新潟県支部 支部長

(公社)日本医業経営コンサルタント協会本部 リスクマネジメント検討

特別委員会 委員

認定登録医業経営コンサルタント(登録番号 4613号)

(copyright Sugimoto corporation co.,ltd.2021.all right reserved)

目次

教育研修委員長在任中、JCI先進国のタイ研修を計画するが、2度(騒乱と洪水の為)断念した。今回は3度目の機会であった。

1. 令和元年度 海外視察研修 タイ病医院経営・管理研修報告 担当施設
見学後感想。
2. 自己紹介—現職、職歴と海外勤務経験。(中近東、台湾、中国で勤務経験。)
3. 令和元年度海外視察研修 タイ病医院経営・管理研修報告 タイ国の知識。
4. タイ国の歯科医療の実態等。
5. ファサイ・ファンスアイ・デンタルセンター見学。
6. イシイ・ライフサポート・フィジオセラピー・クリニック (ISHI AND PARTNERS (THAILAND) CO.,LTD) 。
7. まとめ(1) (2) 。

令和元年度、海外視察研修 タイ病医院経営・管理研修報告 担当施設

- 感想
- ファサイ・ファンズアイ・デンタルセンター
- 当施設の見学と、質疑応答を通じて日本の歯科医院と比して格別に参考になる事例は見当たらない、の印象であった。
- 治療は専門分野別に夫々の医師が治療する欧米型のようなものである。

- イシイ・ライフサポート・フィジオセラピー・クリニック
- (ISHI AND PARTNERS (THAILAND) CO.,LTD)
- 当クリニックは群馬県伊勢崎市に本拠地を置く、医療法人石井会石井病院の海外進出第一号として、日本のリハビリテーション手技を持ち込んでの開業である。バンコクに進出での発展途上のクリニックであり、採算性でも今一步のところであり、翌年(2020年)ミャンマーに病院を設立する前のタイ進出ではあるが、海外進出の難しさを修得するには良い参考になると感じられた。

自己紹介

杉本 俊夫
(現職)

(株)スギモトレーション(調剤薬局、飲食業、医業経営コンサルタント)
代表取締役社長、 (株)江戸菊(創業大正3年、大阪日本料理)代表取締役
会長。

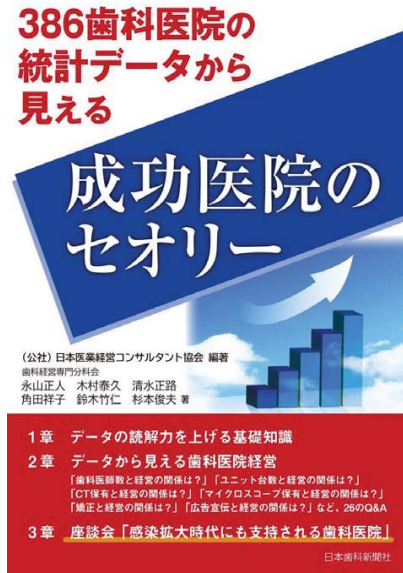
(公社)日本医業経営コンサルタント協会 新潟県支部 支部長
同 リスクマネジメント検討特別
委員会 委員
歯科経営専門分科会 委員
(平成25年から令和2年3月末迄)

(職歴と学校等)

関西外国語大学英米語科(昭和48年卒)
大塚製薬入社、在籍20年間で昭和51年より54年まで外国部で勤務(中近東1年と台湾担当3年を経験する。)創造経営大学校卒(平成24年)。中国(大連)で飲食ビジネス展開を開始するも徹退。

自己紹介

(公社)日本医業経営コンサルタント協会、歯科経営専門分科会 委員(平成25年から令和2年3月末までの7年間担当)、下記書籍を6人共著で出版。(令和2年11月より)



海外勤務経験

大塚製薬外国部勤務時代に中近東1年と台湾3年勤務。(26才から30才まで)

中近東

ベイルートを拠点にして中近東全域と北アフリカを担当。輸液全般と抗がん剤フトラフルを販売。イスラム教とハラール認証を理解する。国際医薬品基準(USP, BP, AUP)を学ぶ。
(使用言語: 英語)

台湾

輸液全般と抗がん剤フトラフルを販売。

台湾工場の円滑稼働の為に台湾医学会最高学府である、国立台湾大学医学部との共同開発新製品の開発を計画する。

(使用言語: 日本語、英語)

海外勤務経験

台湾

台湾大塚製薬と台湾大學オリジナルの基本輸液8種類、中心静脈栄養を2種類を開発し、両施設の頭文字をとり、台大 (TAITA) と命名して、製造販売する。

両施設の頭文字をとり、台大 (TAITA) と命名。この命名も共感を得る事になり、これが大ヒット製品となる。

東京大学を東大と呼ぶと同様に台湾大學を台大と呼ばれて尊敬と同時に親しみを込めて呼ばれている。

東北大学から母国に帰国した直後の台湾大學医学部小児外科学、陳維昭講師 (2001年当時国立台湾大學学長) に協力を得る。

フトラフルは国立台湾大學、栄民總院で販売。(使用言語：日本語、英語)
(外省人、内省人、客家人、高砂人の風俗習慣と対日本感の理解。)

TAITA (台大) 輸液の現在の製品



台湾での業務上、キーワード

タイ国でも同様の内容が重要と考えられる。

シーズを調べ、ニーズの掘り起こし。(薬剤部で調べると台湾大學医院にはソリタ輸液と同様のシリーズが無い。輸液療法で支障があった。) 最高学府の影響力ある医師とコンタクト。(小児外科 陳維昭講師との出会い。2001年時点で台湾大學学長になられていた。)
製品名に台湾大學の頭文字と台湾大塚の両頭文字を配する。(TAITA
-たいた-台大の意味)

メルク・インデックスの活用による国際基準の確認。
高品質な医療貢献。(現地の方々のお役に立てる事)
風俗習慣の理解と交流。(日本語、英語、台湾語、北京語)
自利利他の精神。

(次のスライドから タイ関係の内容)

令和元年度、海外視察研修 タイ病医院経営・管理研修報告 タイ国の知識



令和元年度、海外視察研修 タイ病医院経営・管理研修報告

タイ国の知識

- 国教は佛教。（上座部佛教—基本の教えは自力本願で規律が大変厳しい。大企業は工場新設時や重要なお祝い事で佛教最高指導者を招待してお祓いをして頂く。これが慣例である。世界佛教会で歴代最高と評価された、タイ佛教の宝と称せられた、故ソムデット・プラ・ニャナサンバラ法王猊下の存在。）
- 国王制である。（国王は国の王であり佛教でも最高位に当たるラーマ称を授かる存在で僧侶の最高位の次に位置する。現ワチラロンコン国王はラーマ10世。）
- 医科はタクシン・チナワット首相(在任期間2001.2.9—2006.9.19)の政策により外貨を稼ぐ国策としてメディカルツーリズムを推奨していて、Drの留学先は圧倒的に欧米が多い事もあり、医師の質も高く受け皿となるべく国際認証JCI認定病医院が日本に比べて圧倒的に多い。
- (社会保障制度1)
- ○公務員の医療給付。○民間被用者用の社会保険制度。
- ○上記2団体に属さない自営業者を対象にした、国民医療制度(通称
- : 30パーツ医療)を創設し、国民皆保険制度を構築した。

令和元年度、海外視察研修 タイ病医院経営・管理研修報告

タイ国の知識

- 国名 JCI認定病院数 タイ 44 日本 13
- バンコク病院、サミティヴェート病院、バンコク・ナーシング・ホスピタル(高度な整形外科技術を保持する。)等。
- (タイの社会保障制度①～④)
- ①公務員医療給付制度
- 公務員及びその家族 約4,400千人
- 受療可能医療機関 制限なし
- ②社会保険制度(被用者)
- 民間被用者本人のみ 約12,300千人
- 受療可能医療機関 登録医療機関

令和元年度、海外視察研修 タイ病医院経営・管理研修報告
タイ国の知識

- ③国民医療保障制度
- 上記2制度以外の者 約48,800千人
- 受療可能医療機関 登録医療機関
- ④富裕層はこれらの保険ではなく民間保険に加入して、民間の病院で高度な治療を受けている。(メディカル・ツーリズム受け入れ病院)
- タイ国 JCI認定病院数 タイ 44
- バンコク病院、サミティヴェート病院、バンコク・ナーシング・ホ
- スピタル(高度な整形外科技術を保持する。)等。

令和元年度、海外視察研修 タイ病医院経営・管理研修報告
タイ国の知識

- 医科はタクシン・チナワット首相(在任期間2001.2.9—2006.9.19)の政策により外貨を稼ぐ国策としてメディカルツーリズムを推奨していて、Drの留学先は圧倒的に欧米が多い事もあり、医師の質も高く受け皿となるべく国際認証JCI認定病医院が日本に比べて圧倒的に多い。
- 国名 JCI認定病院数 タイ 44 日本 13
- バンコク病院、サミティヴェート病院、バンコク・ナーシング・ホ
- スピタル(高度な整形外科技術を保持する。)等。
- (余談)：大塚製薬はタイ語が堪能な責任者を配置して、タイ大塚で早くから輸液を現地生産販売していた。今回の病院訪問時にタイ大塚製輸液を確認。

タイ国の歯科医療の実態等

平成30年度国際ヘルスケア拠点構築促進事業(タイにおける先端歯科医療普及拠点構築事業)報告書より引用

- タイにおける歯科医療方針
- ○各年齢層の口腔健康状態の向上。
- ○必要に応じた質の高い口腔衛生サービスを平等に受ける事が出来るシステム。
- ○2020年の公共部門の役割の明確化。

- タイにける歯科市場の全体像
- 2010年 4600万ドル(14億7600万バーツ) (日本円、50億1840万円)
- 2015年 7100万ドル(22億7800万バーツ) (日本円、77億4520万円)
- ○歯科関連市場は発展著しく、ドリル・椅子・レントゲンと最近は
- インプラント関連の伸びも良い。

タイ国の歯科医療の実態等

平成30年度国際ヘルスケア拠点構築促進事業(タイにおける先端歯科医療普及拠点構築事業)報告書より引用

- タイにおける歯科医療の実態
- ○歯科医師不足。(地方ではデンタルナースが一部治療に活躍。)
- ○歯科医師は欧米での先進的な医療を学んできた方も多。歯科医療においても専門医制での治療が主である。(一人の患者に各専門分野別の複数専門医が治療に当たる。)機械器具も専門医用(少し安価。)

- 日本の歯科医療の強みは、保険診療に培われた、1人の歯科医師が総合的な診査・診断から施術までを行う総合医制度とそれを下支えする効率的で精緻な治療を可能にするワークフロー製品群である。機械器具も総合医用。(少し高価)
- (タイで歯科関係の仕事をする場合は上記を理解して、日本の強みを生かす工夫が必要と考えられている。)

タイ国の歯科医療の実態等

平成30年度国際ヘルスケア拠点構築促進事業(タイにおける先端歯科医療普及拠点構築事業)報告書より引用

● 歯科従事者状況

	人口	国の面積	GDP	歯科医師数	歯科医院数	歯科大学	国家試験合格数
タイ	6910万人	513100km ²	48兆円	16000	9800	13	1000
日本	12600万人	377915km ²	546兆円	104000	68500	29	2000

- 歯科医師-----歯科大学専門課程で6年学び、国家試験に合格後。更に臨床で3年間主に地方で経験を積む必要がある。(タイ語が話せる事。)
- 専門分野別に患者の治療に加わる。日本の様に主に一人の歯科医師が一人の患者の治療をするのに対して、タイでは例として、歯周病治療、小児歯科、矯正歯科、その他の専門分野(口腔外科、捕綴学、一般歯科、根幹治療)に分かれて夫々の医師が分業して治療に当たる。歯科医師の兼業が多い。(病院と他の歯科医院等)

タイ国の歯科医療の実態等

平成30年度国際ヘルスケア拠点構築促進事業(タイにおける先端歯科医療普及拠点構築事業)報告書より引用

- 歯科従事者状況
- 歯科医師大学院の専門分野別講座(博士、修士、学士、専門士)
- (終了人数の多い順番)
- 口腔外科、捕綴学、一般歯科、根幹治療、歯周病、小児歯科、矯正歯科、手術歯科、口腔診断、保健歯学など。
- (日本は歯科、矯正歯科、小児歯科、歯科口腔外科と標榜可能。)
- デンタルナース-----地方の歯科医師不足を補う為に設立されたタイ独特の免許である。タイ国内にある Sirindhorn Public Health College の専門課程で2年間学ぶ。デンタルナースは那の保健所のみ勤務が可能で、開院ができない。治療は抜歯、虫歯治療、歯石除去に限られる。

タイ国の歯科医療の実態等

平成30年度国際ヘルスケア拠点構築促進事業(タイにおける先端歯科医療普及拠点構築事業)報告書より引用

- 歯科従事者状況
- Dental Nurse の歯科衛生士養成プログラム
- 2年間の専門課程保健省所属で主に遠隔地の歯科医療に従事SWU・TUが2018年8月より開始第1期として、SWU：21名、TU：37名卒業後、学士の取得歯科衛生士一般教育課程・専門分野Dental Nurse 臨床現場臨床現場2年間の教育課程新たな職域。
- 歯科助手----Mahidol University, Chiang Mai University の専門課程で2年間学ぶ。歯科医のアシスタントの意味で治療はできない。
- その他の資格----歯科技工士、放射線技師。歯科技工士は歯科大学専門課程で4年間学ぶ。補綴物や義歯を作成する。

タイ国の歯科医療の実態等

平成30年度国際ヘルスケア拠点構築促進事業(タイにおける先端歯科医療普及拠点構築事業)報告書より引用

- 歯科医師不足
- 国内の歯科大学数は13校であり、年間国家試験合格者数は1000人。地方の歯科医師不足解消策の一つとして、国家試験に合格後、臨床で3年間主に地方で経験を積む必要がある。(タイ語が話せる事。)
- デンタルナース
- タイ国独自資格があり、地方の歯科医師不足を補う為に設立された資格である。タイ国内にある Sirindhorn Public Health College の専門課程で2年間学ぶ。デンタルナースは郡の保健所のみ勤務が可能で、開院ができない。治療は抜歯、虫歯治療、歯石除去に限られる。(通常受診一回30バーツ。日本円102円)
- 2018年より2年デンタルナース課程終了後に更に歯科衛生士コースを2年修了すると、歯科衛生士資格を有するデンタルナースとなる。

タイ国の歯科医療の実態等

平成30年度国際ヘルスケア拠点構築促進事業(タイにおける先端歯科医療普及拠点構築事業)報告書より引用

タイ国歯科医師従事状況(地域別)

タイ国デンタルナース従事状況(地域別)

地域名	歯科医師数	人口	比率
バンコク	5,578	5,605,672	1 : 1,005
中央部	2,514	16,203,757	1 : 6,445
南部	1,287	9,241,521	1 : 7,181
北部	1,800	12,001,535	1 : 6,668
東北部	2,036	21,877,600	1 : 10,745
全国合計	13,215	64,930,085	1 : 4,913

地域名	アシスタント数	人口	比率
バンコク	42	5,605,672	1 : 133,468
中央部	1,598	16,203,757	1 : 10,140
南部	1,162	9,241,521	1 : 7,953
北部	1,381	12,001,535	1 : 8,690
東北部	2,635	21,877,600	1 : 8,303
全国合計	6,818	64,930,085	1 : 9,523

大學教育制度----国立大学理系で授業料年間42000バーツ(143000円程度)。私立大学で120000~160000バーツ(408000円~544000円)。(タイ人の平均年収は日本円140万円程度。)

タイ国の歯科医療の実態等

平成30年度国際ヘルスケア拠点構築促進事業(タイにおける先端歯科医療普及拠点構築事業)報告書より引用

タイ国歯学部リスト

No	機関名	学部・コース	国公私	国	所在県	地域	創立年	学生数	ランキング
1	チュロンコン大学	歯学部	国立	タイ	バンコク	バンコク	1916	38,000	2
2	マヒドン大学	歯学部	国立	タイ	ナコーンパトム	中央部	1988	20,000	1
3	スリナカリンウィロー大学	歯学部	国立	タイ	バンコク	バンコク	1974	22,000	13
4	チェンマイ大学	歯学部	国立	タイ	チェンマイ	北部	1964	37,000	3
5	タマサート大学	歯学部	国立	タイ	バンコク	バンコク	1934	28,000	9
6	コンケン大学	歯学部	国立	タイ	コンケン	東北部	1964	39,000	5
7	ソクラー大学	歯学部	国立	タイ	ソクラー	南部	1967	40,000	6
8	ナレスワン大学	歯学部	国立	タイ	ピッサヌローク	北部	1990	22,000	10
9	ランシット大学	歯学部	私立	タイ	バトゥムターニー	中央部	1986	28,000	19
10	ウエスタン大学	歯学部	私立	タイ	バンコク	バンコク	2010	n/a	139
11	メイファールアン大学	歯学部	国立	タイ	チェンライ	北部	1998	14,826	17
12	バヤオ大学	歯学部	国立	タイ	バヤオ	北部	2010	30,000	38
13	スラナリー工科大学	歯学部	国立	タイ	ナコンラーチャシーマー	東北部	1990	14,000	7
14	大連大学	歯学部	公立	中国	大連市	-	1987	20,000	-
15	ルブリン医科大学	歯学部	国立	ポーランド	ルブリン	-	1950	7,000	-
16	ポズナン医科大学	歯学部	国立	ポーランド	ポズナン	-	1954	n/a	-

(学生数は総合大学としての学生数。)

タイ国の歯科医療の実態等

平成30年度国際ヘルスケア拠点構築促進事業(タイにおける先端歯科医療普及拠点構築事業)報告書より引用

- タイにおける歯科医療方針
- ○各年齢層の口腔健康状態の向上。
- ○必要に応じた質の高い口腔衛生サービスを平等に受ける事が出来るシステム。
- ○2020年の公共部門の役割の明確化。

- タイにける歯科市場の全体像
- 2010年 4600万ドル(14億7600万バーツ) (日本円、50億1840万円)
- 2015年 7100万ドル(22億7800万バーツ) (日本円、77億4520万円)
- ○歯科関連市場は発展著しく、ドリル・椅子・レントゲンと最近は
- インプラント関連の伸びも良い。

タイ国の歯科医療の実態等

平成30年度国際ヘルスケア拠点構築促進事業(タイにおける先端歯科医療普及拠点構築事業)報告書より引用

- 代表団体である株式会社 モリタが中心となり日本の歯科大学・アジアデンタルフォーラムなどの教育機関、クラレノリタケデンタル、東京技研、モリタ製作所などの企業群、現地大学・サイアムデント社などの現地関係機関、
- オールジャパン体制で取り組む。
- 現地のThammasat大学とSrinakharinwirot大学の協力を得て、共同で総合サービスセンター(Technical Solution Center)の設置を、目指す。

- 日本の歯科医療の強みは、保険診療に培われた、1人の歯科医師が総合的な
- 診査・診断から施術までを行う総合医制度とそれを下支えする効率的で精緻な治療を可能にするワークフロー製品群である。
- タイは専門医制であり、欧米主流の専門医のワークフロー製品群が多い。
- 日本の強みを生かす為の窓口となっているのが、(付加価値を高める意味もある)総合サービスセンターである。

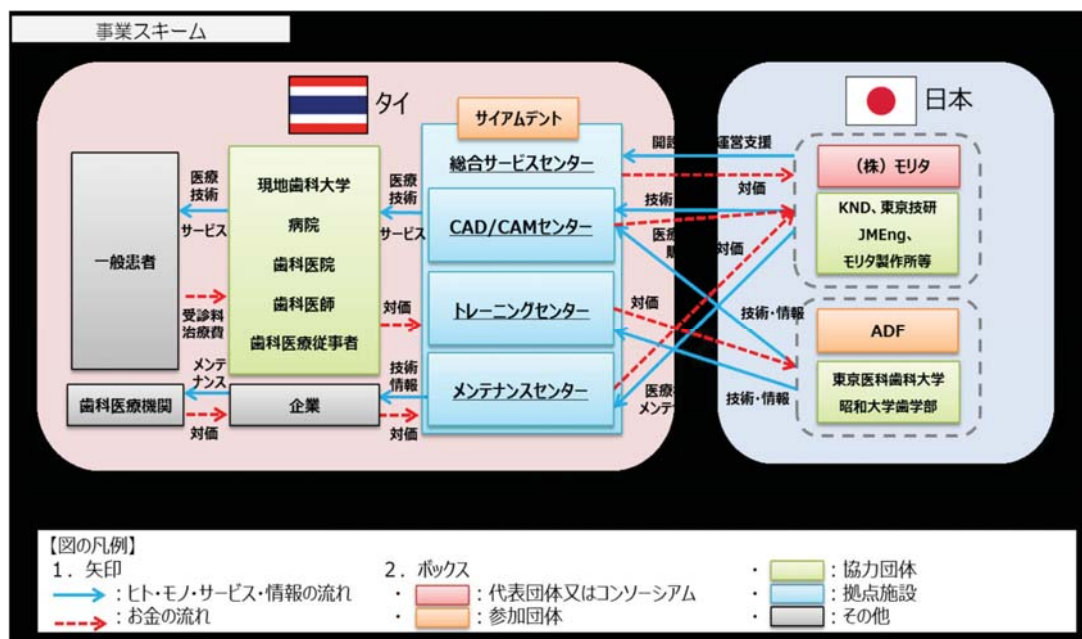
タイ国の歯科医療の実態等

平成30年度国際ヘルスケア拠点構築促進事業(タイにおける先端歯科医療普及拠点構築事業)報告書より引用

- (目的)
- 歯周病と全身疾患 Digital Dentistryの啓蒙・普及を目指す。審美的・衛生的な補綴物の市場性の増大予測に対応。
- (具体的)
- CAD/CAM機器の使用方法及び(削り出し等)補綴物制作の技術的支援を目的とする。診察台やレントゲン機器等の大型機器のアフターサービス作業も兼ねる。
- (将来の事業目的)
- タイ国内の大学、病院、歯科医院、技工所などにそれぞれ1カ所CAD/CAMセンターを設置し、Digital Dentistry による補綴物制作の標準化を図る。

タイ国の歯科医療の実態等

平成30年度国際ヘルスケア拠点構築促進事業(タイにおける先端歯科医療普及拠点構築事業)報告書より引用



タイ国の歯科医療の実態等

平成30年度国際ヘルスケア拠点構築促進事業(タイにおける先端歯科医療普及拠点構築事業)報告書より引用

- 総合サービスセンターを現地サイアムデント社に設置
- (日本の歯科医療の輸出窓口として活動)
- CAD/CAMセンター。
- トレーニングセンター。
- メンテナンスセンター。

- (主な取り組み)
- 教育面のトレーニング。
- 製品の展開。
- 製品のメンテナンス体制の構築。

- (対象)
- 学生、研修医、講師。
- デンタルナース、講師。
- サービスチーム、セールスチーム。

タイ国の歯科医療の実態等

平成30年度国際ヘルスケア拠点構築促進事業(タイにおける先端歯科医療普及拠点構築事業)報告書より引用

- CAD/CAMセンター
- 世界の潮流となりつつあるデジタルデータの活用分野から補綴物製作を効率化する為。
- Thammasat Universityで開始(モリタの協力による)。

- トレーニングセンター
- 各種セミナーの実施。
- (先ずはPreventive Dentistry Seminar, 予防歯科).日本の講師とタイ人講師の双方の協力でセミナーを実施。予防歯科と歯科衛生士の役割について詳細な説明があり、歯科衛生士の役割の重要性の認識が増す。

- 歯科製品の展示では日本製の高齢者向け万能ブラシ、スポンジブラシ、マウススプレーに問い合わせが多く、予防用ガム(ポスカ)や歯科用治療器具YDM製品にも注目が集まる。

タイ国の歯科医療の実態等

平成30年度国際ヘルスケア拠点構築促進事業(タイにおける先端歯科医療普及拠点構築事業)報告書より引用

- 予防ケアでは①家庭で行えるセルフケアと②歯科医院で行うプロケア
- 両方で発展の余地あり。薬事申請の必要のない、雑品扱い製品も多いので、比較的簡単に輸出できる為、現地流通ルートの確保で可能性も大と考えられる。
- メンテナンスセンター
- 歯科大型機器の販売の増加に伴い発生する現地対応をサイアムデント社のサービスチーム内に構築して、日本製品のタイ国内及び東南アジア進出の際の現地での質の高い対応を目指す。各種トレーニングの実施。
- ○サービスチーム向けトレーニング。
- ○セールスチーム向けトレーニング。
- ○修理チーム向け(ハンドピース)研修会。
- ○サービスチーム向け 大型機器研修会。

タイ国の歯科医療の実態等

平成30年度国際ヘルスケア拠点構築促進事業(タイにおける先端歯科医療普及拠点構築事業)報告書より引用

- 日本企業の進出方法
- ○歯科医療機関向けのプロ用製品。
- ○一般消費者向け製品。
- ①独資での進出。
- ②現地とのアライアンス。
- ③総合サービスセンター経由。
- サイアムデントの販路。
- 現地ディーラーの販路。
- (ビジネスを始めるなら)JETRO等で代理店情報を集めて、上記の関係者に実際にお話を聞く。対日感情や、商取引の習慣が国により異なる。信用取引の有る?無し?等。

ファサイ・ファンسアイ・デンタルセンター見学 玄関にて



ファサイ・ファンスアイ・デンタルセンター見学

- バンコク郊外にある当歯科グループは全部で4医院を所有している。
- 見学させて頂いた医院は大型の建物であった。Drは15人登録されて勤務されている。タイでは普通である各専門分野で治療されている。虫歯治療、矯正、顎関節症等である。診察は予約制である。
- 院内の機器は日本製または中国製など様々な国の物を使用されている。
- タイでは歯科の保険適用は抜歯と義歯と歯石除去のみであり、費用は受診1回30バーツであった（日本円102円）。その他は自費である。
- 当医院でもインプラントは約35万円、インビザラインは約60万円だそうです。小児に対する歯科検診はなく、歯が痛くなったら行くという考え方が多いようである。
- 医科で見られる様に歯科でも貧富の差と同様に治療の質の差が顕著である。

ファサイ・ファンズアイ・デンタルセンター見学
受付



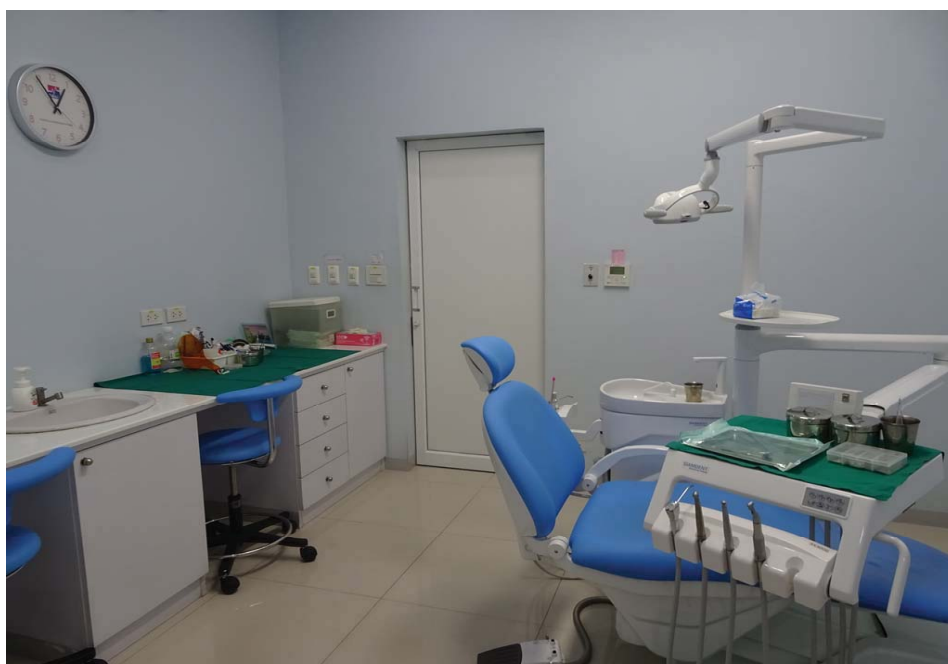
ファサイ・ファンズアイ・デンタルセンター見学
歯ブラシ等



ファサイ・ファンسアイ・デンタルセンター見学 インプラント説明ポスター



ファサイ・ファンスアイ・デンタルセンター見学 診察室の様子



ファサイ・ファンズアイ・デンタルセンター見学
診察室の様子



ファサイ・ファンズアイ・デンタルセンター見学
レントゲン室



ファサイ・ファンズアイ・デンタルセンター見学 待合室で全員で質疑応答



ファサイ・ファンズアイ・デンタルセンター見学

患者はタイ人を中心としているが、タイ在住のオーストラリア人、ヨーロッパ人、アメリカ人もいるとの事であったが、外国人に対しての診療契約書はないとの事であった。医療介護施設連携は将来的な課題との事で、現在は一般的ではないとの事であった。



タイ国の歯科医療の実態等

- 王立マヒドン大学付属シリラート病院歯科口腔外科(同行会員の報告書より一部引用)
- 当病院の歯科口腔外科はチェアー40台でインプラントや外科矯正を中心に行っているとの事でインプラントは9000パーツ (30600円) との事で非常に安価であった。
- 歯科診療契約書の件(同行会員の報告書より一部引用)
- 歯科の国際的な診療契約書が整備されていないとみられるので、医療事故での対応や定期的なメンテナンスに来院できなかつたりした場合のインプラント脱落などの事態に陥った場合に、国際的な訴訟が提訴されるリスクが否定できない。

タイ国の歯科医療の実態等

- 歯科診療契約書の件(同行会員の報告書より一部引用)
- 診療契約書や万が一の際の歯科医療機関の賠償責任保険を担保する保険制度、さらに現地でのメンテナンスを担当できる後方支援歯科医院の選定、定期的にタイに行きメンテナンスを受ける患者の為に滞在中の快適性向上や観光案内などのプログラムを整備する必要性が高まっているとみられる。
- 今後の課題として、タイは医療メディカルツーリズムのメッカであるが、歯科医療のメディカルツーリズムは普及していないと考えられた。そこで、日本が国際的に先行できる可能性がある。公益社団法人 日本医業経営コンサルタント協会として、世界標準となるような診療契約書や保険制度などを医療機関に提供できるようにしておく意味があると考えられる。

(歯科関係はこれで終了)

イシイ・ライフサポート・フィジオセラピー・クリニック (ISHI AND PARTNERS (THAILAND) CO.,LTD)

- 平成元年に群馬県伊勢崎市に医療法人石井会石井病院を開設されました。
- デイサービスBLUROSE、渋川伊香保分院、社会福祉法人一葉、敷島の森おなかのクリニック、等も運営されています。



イシイ・ライフサポート・フィジオセラピー・クリニック (ISHI AND PARTNERS (THAILAND) CO.,LTD)

- (医療法人石井会の海外進出第一号)
- 石井病院の医療水準にて運営されれば必ず受け入れられると考え、タイへ進出されたのが我々の今回訪問した、リハビリ専門のイシイ・ライフサポート・フィジオセラピー・クリニックである。
- 2017年4月にオープンした、スタジオタイプの理学療法クリニックである。
- 医療法人石井会がタイパートナーと共に設立したタイ現地法人。
- 理学療法クリニックを開設し、外来患者に日本水準のリハビリテーションサービスを提供。クリニック外への派遣型理学療法サービスも提供。
- 代表 茂木 啓介(理学療法士)

イシイ・ライフサポート・フィジオセラピー・クリニック (ISHI AND PARTNERS (THAILAND) CO.,LTD)

- 提供サービスは
- 理学療法クリニック運営。
- ナーシングホームでのリハビリテーション提供、職員教育。
- グループエクササイズ講師派遣。
- オフィスシンドローム改善指導。
- 企業職場環境改善指導、コンサルティング。

- 当クリニックの提供サービス
- 脳梗塞や神経難病等の病院退院後のリハビリテーション。
- 慢性的な痛みの緩和。
- アンチエイジング。
- 産後ケア。
-

イシイ・ライフサポート・フィジオセラピー・クリニック (ISHI AND PARTNERS (THAILAND) CO.,LTD)

- 就労スタッフ
- 日本人理学療法士1名、タイ人スタッフ4名 合計5名。
- 設備
- レッドコード、超音波治療機器、総合電流刺激装置。
- 料金
- 1時間2000THB(日本円6800円)。
- ローカルクリニック1時間1000THB～1500THB（日本円3400円～5100円）。
- 大手病院のリハビリ入院施設プラン別で2000THB～6000THB（6800円～20400円）。
- 利用者ターゲット タイ人。

イシイ・ライフサポート・フィジオセラピー・クリニック (ISHI AND PARTNERS (THAILAND) CO.,LTD)

- 経営状態

- 現在の経営状態は大変厳しい。ジャパンブランドは必ず受け入れられる。との考えは早計であった。認知までに時間を要する事が解った。
- 新規顧客構成は口コミ 50%, ホームページ 23%,
- 現在は現地パートナーと組み、事業内容の見直しをおこなっている。12月には場所も移転予定。当クリニックは2020年予定のミャンマーの100床規模病院の広告塔の期待もあるが、黒字化に向けて挑戦していきたいと考えている。

-

以上

イシイ・ライフサポート・フィジオセラピー・クリニック (ISHI AND PARTNERS (THAILAND) CO.,LTD)

建物



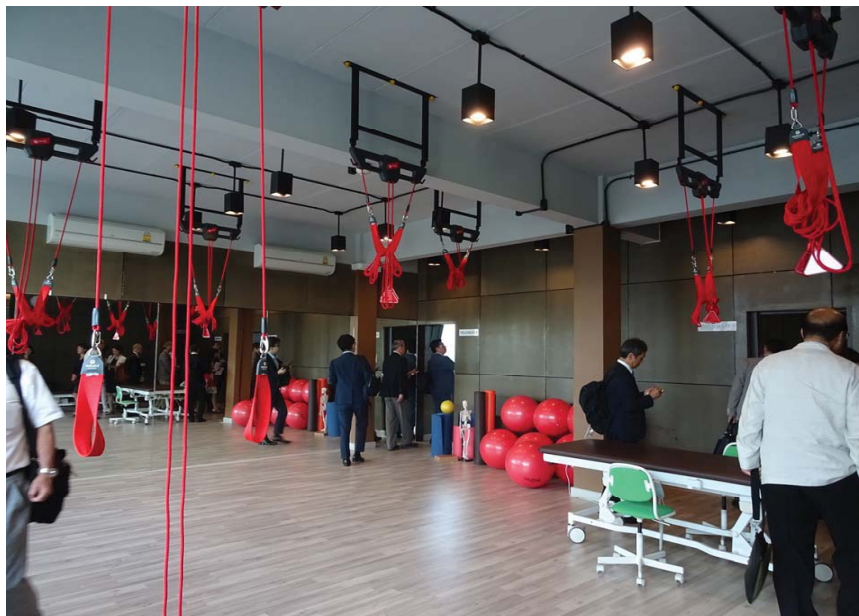
イシイ・ライフサポート・フィジオセラピー・クリ
ニック (ISHI AND PARTNERS (THAILAND) CO.,LTD)
玄関



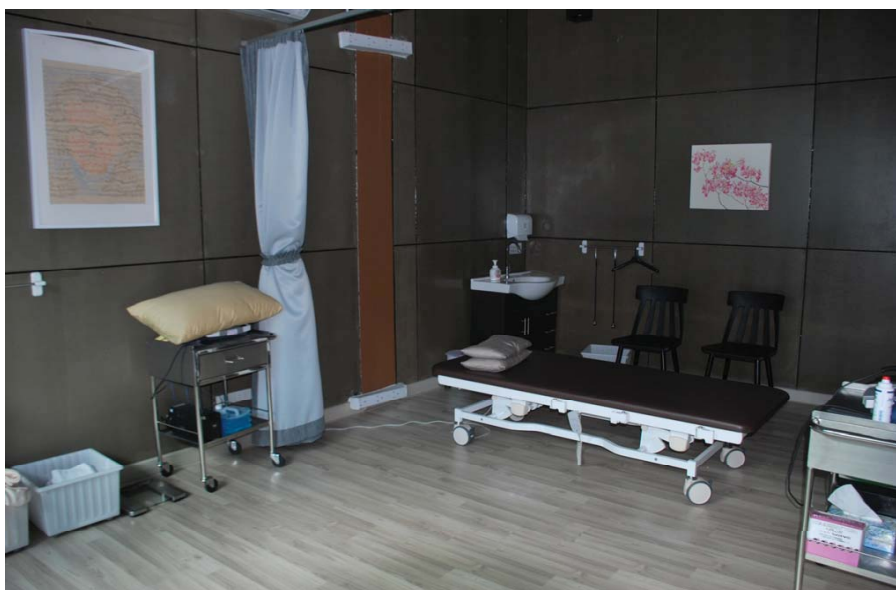
イシイ・ライフサポート・フィジオセラピー・クリ
ニック (ISHI AND PARTNERS (THAILAND) CO.,LTD)



イシイ・ライフサポート・フィジオセラピー・クリ
ニック (ISHI AND PARTNERS (THAILAND) CO.,LTD)



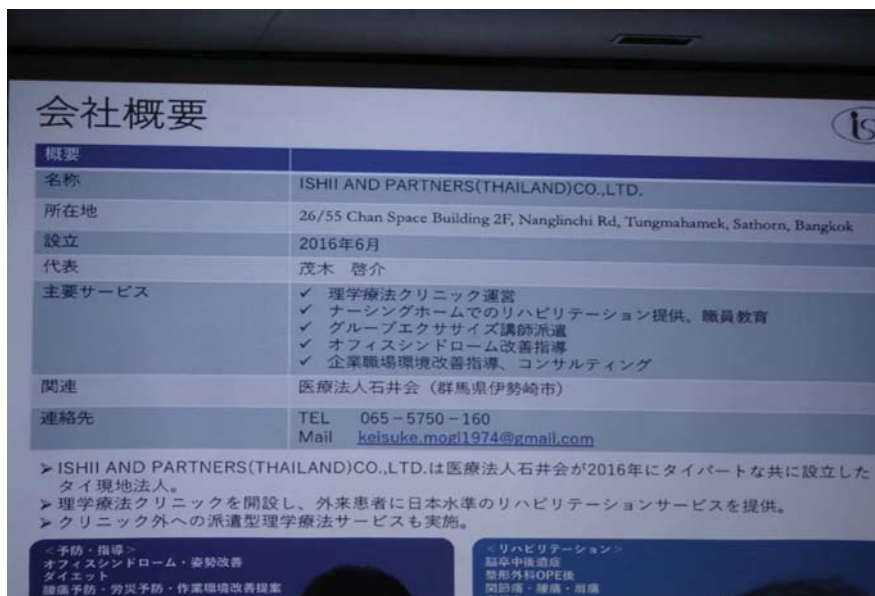
イシイ・ライフサポート・フィジオセラピー・クリ
ニック (ISHI AND PARTNERS (THAILAND) CO.,LTD)



イシイ・ライフサポート・フィジオセラピー・クリニック (ISHI AND PARTNERS (THAILAND) CO.,LTD)



イシイ・ライフサポート・フィジオセラピー・クリニック (ISHI AND PARTNERS (THAILAND) CO.,LTD)



令和元年度、海外視察研修 タイ病医院経営・管理研修報告 まとめ (1)

- 教育研修委員長在任期間中、JCI先進であるタイ研修を予定するが、2度(騒乱と洪水の為)断念せざるを得なくなり、今回は3度目の機会であった。
- 当協会国際委員会の皆様のご尽力と準備の御蔭で短期間で大変充実した研修が実現した。
- 特にマヒドン大学附属シリラート病院解剖学教室で教授の説明を得ながら綺麗に処理された献体を拝見できた。
- JCI認定を受けている病院が多い医科に比べて歯科は国際化は少し遅れている様に見受けられた。
- 歯科用大型機器やCAD/CAM機器の使用方法及び補綴物制作の技術的支援での業務機会は今後増えると考えられる。

令和元年度、海外視察研修 タイ病医院経営・管理研修報告 まとめ (2)

- タイ国独特の制度として、デンタルナース制度に付加した資格として、2018年より歯科衛生士資格も認可されているので、歯周病等の予防歯科分野は今後発展分野と考えられる。それに付随して、家庭で行えるセルフケアと歯科医院で行えるプロレベルでの歯科関連商品の輸出機会は増えると考えらる。
- 日本から進出されている、リハビリ施設である、イシイ・ライフサポート・フィジオセラピー・クリニックは発展途上クリニックであり、今後の進展を楽しみにしたい。

- (ご清聴ありがとうございました。)



○パラマウントベッド タイ

○バンコク病院

C班 班長

杉原 博司 先生



公益社団法人

日本医業経営コンサルタント協会

Japan Association of Healthcare Management Consultants



令和元年度タイ病医院経営・管理研修報告 パラマウントベッド タイ ・ バンコク病院



1. タイに進出した日系企業の成功事例
～パラマウントベッド タイランド～
2. 東南アジアの医療事情と
バンコク国際病院グループ
(東南アジア最大の私立病院グループ)
～バンコク国際病院～
(バンコク・ドゥシット・メディカル・サービシーズ グループ)

1. タイに進出した日系企業の成功事例 ～パラマウントベッド タイランド～



パラマウントさんはタイに進出した日系企業において成功されている企業の1社です。

ジェトロ バンコク事務所 担当者談

(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

1. タイに進出した日系企業の成功事例 ～パラマウントベッド タイランド～



PARAMOUNT BED パラマウントベッド



パラマウント社公式HPより

1940年

「木村寝台製作所」創業

1970年代

新設医科大附属病院に採用

1987年

パラマウントベッド株式会社

2010年10月

海外現地法人「パラマウントベッドタイランド」を設立

医療・介護用ベッド

国内シェア7割、世界第2位

※パラマウント社推計

(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

1. タイに進出した日系企業の成功事例
～パラマウントベッド タイランド～

海外進出へ

医療・介護用ベッドは日本国内シェアの7割
日本国内は人口減少に転じていることから世界への進出

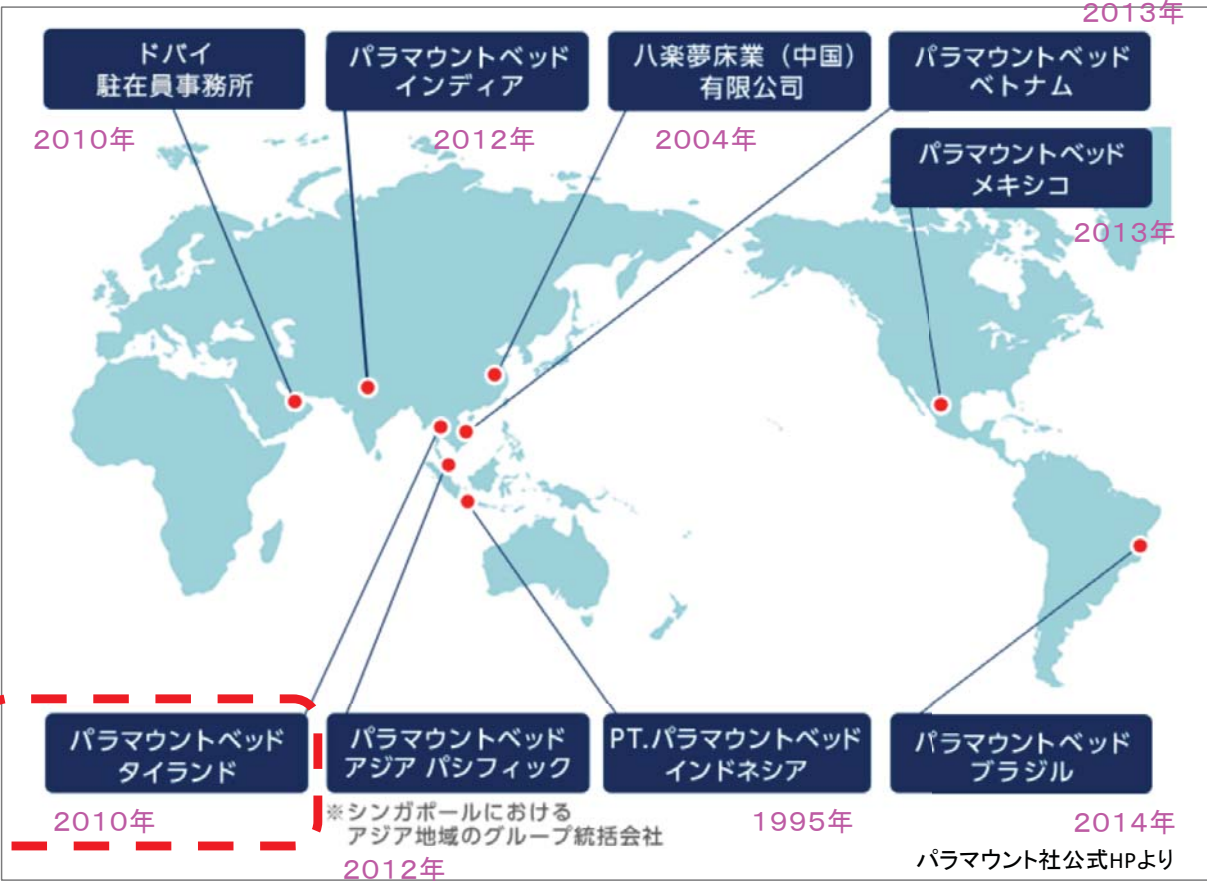
1995年インドネシア進出、2010年頃から東南アジアを中心に世界進出を加速

タイへの進出は2010年10月



(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

1. タイに進出した日系企業の成功事例
～パラマウントベッド タイランド～



(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

1. タイに進出した日系企業の成功事例 ～パラマウントベッド タイランド～



パラマウントベッド タイランド

設立 2010年10月

資本 49% パラマウントシンガポール社
51% Thailand Local Bank(日系銀行の現地法人)

※外国法人は資本の原則50%未満 (林業、漁業、サービス業)

売上 2018年 約10億円 5,094ベッド
5年後に倍の販売量を目指している

(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

1. タイに進出した日系企業の成功事例 ～パラマウントベッド タイランド～



販売戦略

医療・介護用ベッド タイでのマーケット環境

高価格帯	ヨーロッパ、アメリカ	パラマウント社 ターゲットゾーン
中価格帯	ヨーロッパ、アメリカ	
低価格帯	中国	

販売戦略

公的病院: 近年タイの医師は欧米への留学が多いため
認知度が低い

地方は卸販売会社を開拓

私立病院: タイで最大の病院グループであるバンコク病
院グループ参加のMS法人と提携

(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

1. タイに進出した日系企業の成功事例 ～パラマウントベッド タイランド～



販売戦略

同業他社との差別化

1) 生産体制強化

ベッドは千葉県の工場で一括生産が基本だがベトナムでの生産体制開始(2013年)。

2) アフターサービスの充実

修理などのメンテナンスエンジニアを配置

3) タイの需要にあった販売

リース需要が低いことや規格の違いへの対応
小ロット販売、スペアパーツ対応

4) 価格設定

コンサルタント会社と契約し市場調査と価格設定の検討

(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

1. タイに進出した日系企業の成功事例 ～パラマウントベッド タイランド～



職員確保

現状: 日本人2名、タイ人39名、ベトナム人6名 平均年齢32歳
全て中途採用。ベトナムには2019年販売会社を設立し人材を供給。

※資本金200万THBにつき外国人1名、タイ人4名

タイでは転職することでキャリアアップと給与をアップしていくジョブホッピングが主流。長期勤続のため研修や福利厚生で差別化

給与では欧米、タイ主要企業、中国、韓国、日本の順。

トランスジェンダーも一定数いることからトイレなど職場環境にも配慮

(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

1. タイに進出した日系企業の成功事例 ～パラマウントベッド タイランド～



広告戦略

雑誌への露出

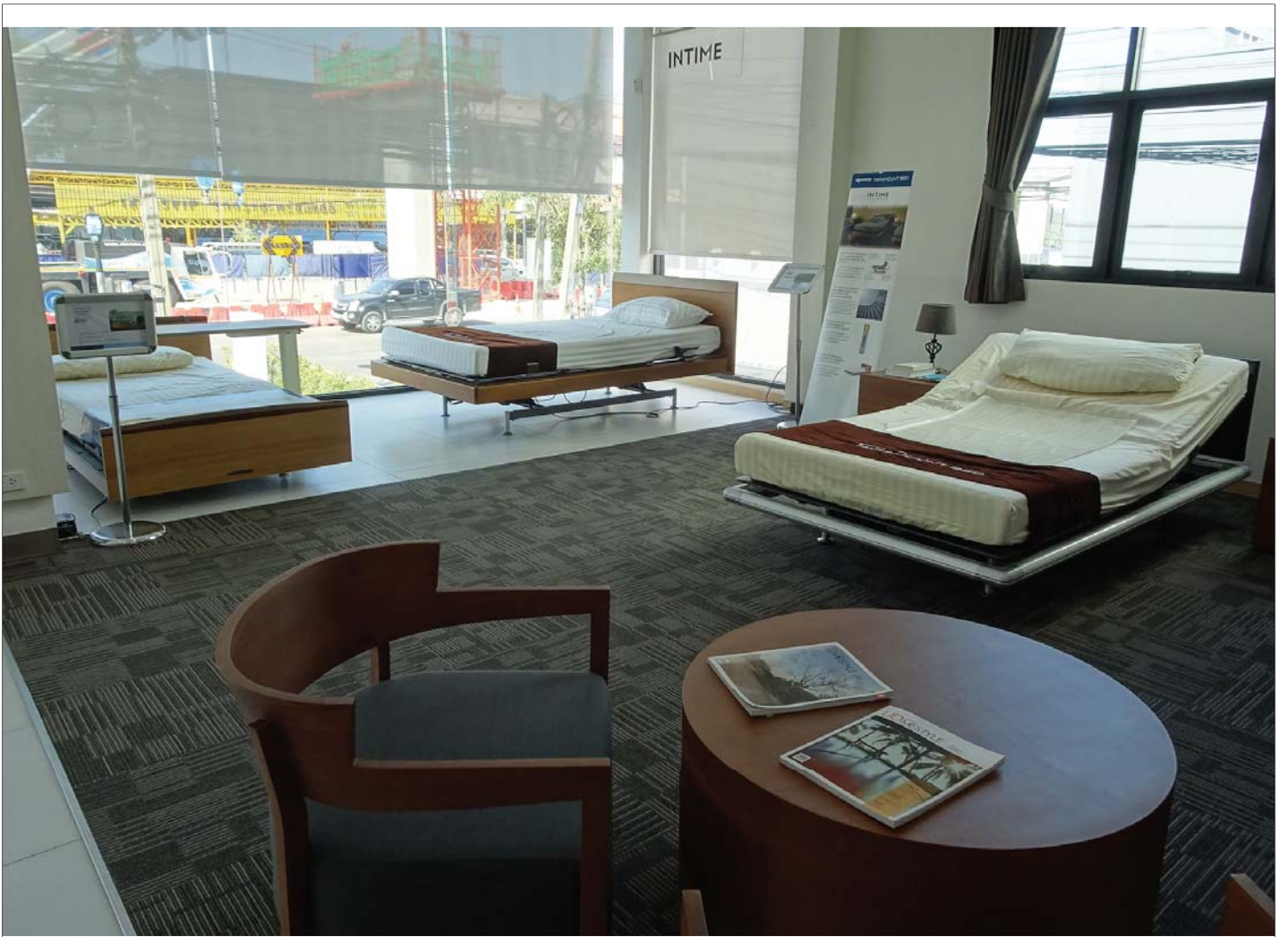
ナーシングホームと協業した雑誌への掲載

SNSの活用

SNSを活用し“いいね”をたくさん押してもらおう努力をしている

(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会





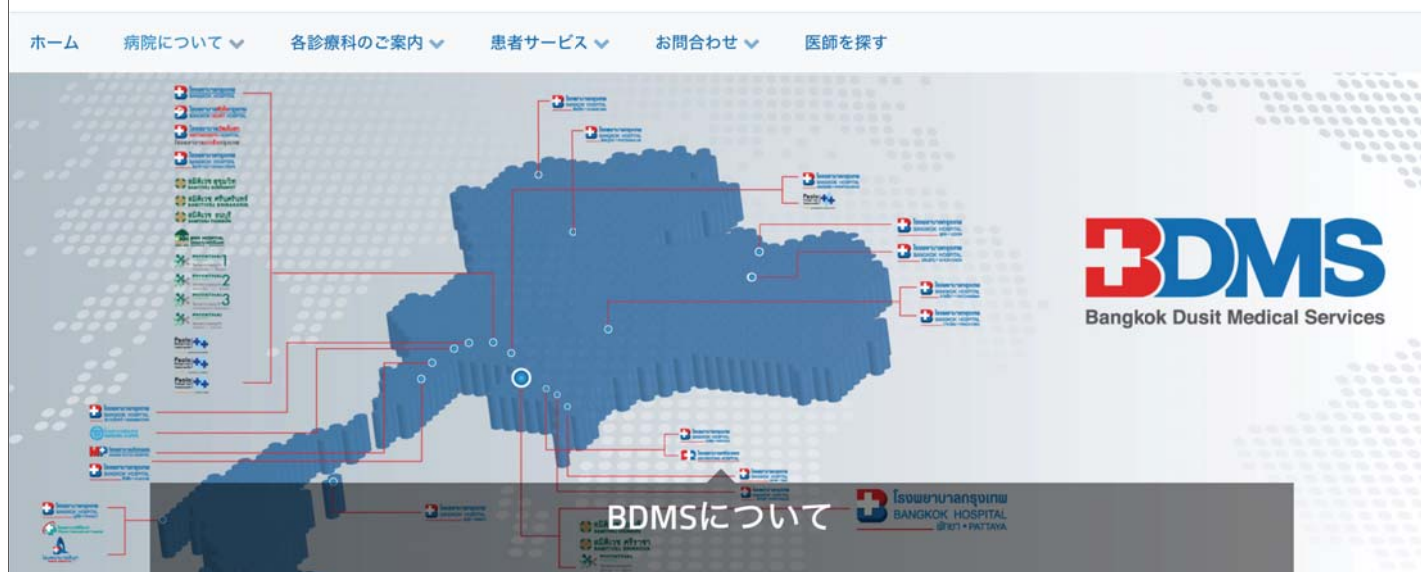


1. タイに進出した日系企業の成功事例
～パラマウントベッド タイランド～

タイでの会社設立における留意点

1. 政情が不安定なため政策の変更もある
原則対外資本受入をしているが保護政策あり
資本金200万THB(692万円※1月22日現在)につき
外国人1名かつ4名の現地人社員を採用
※増資の際にも同様のルール
2. 輸入手続き
輸入手続きが煩雑なため細心の注意を払わない
と港で足止めされる
3. 職員の長期雇用
永年勤続をどのように確保するのか？

2. 東南アジアの医療事情とバンコク国際病院グループ



BDMS公式HPより

(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

2. 東南アジアの医療事情とバンコク国際病院グループ

バンコク・ドゥシット・メディカル・サービシーズ グループ
Bangkok Dusit Medical services (BDMS)

創業：1969年 プラサート・プラサートンオーソ
(タイ人外科医)

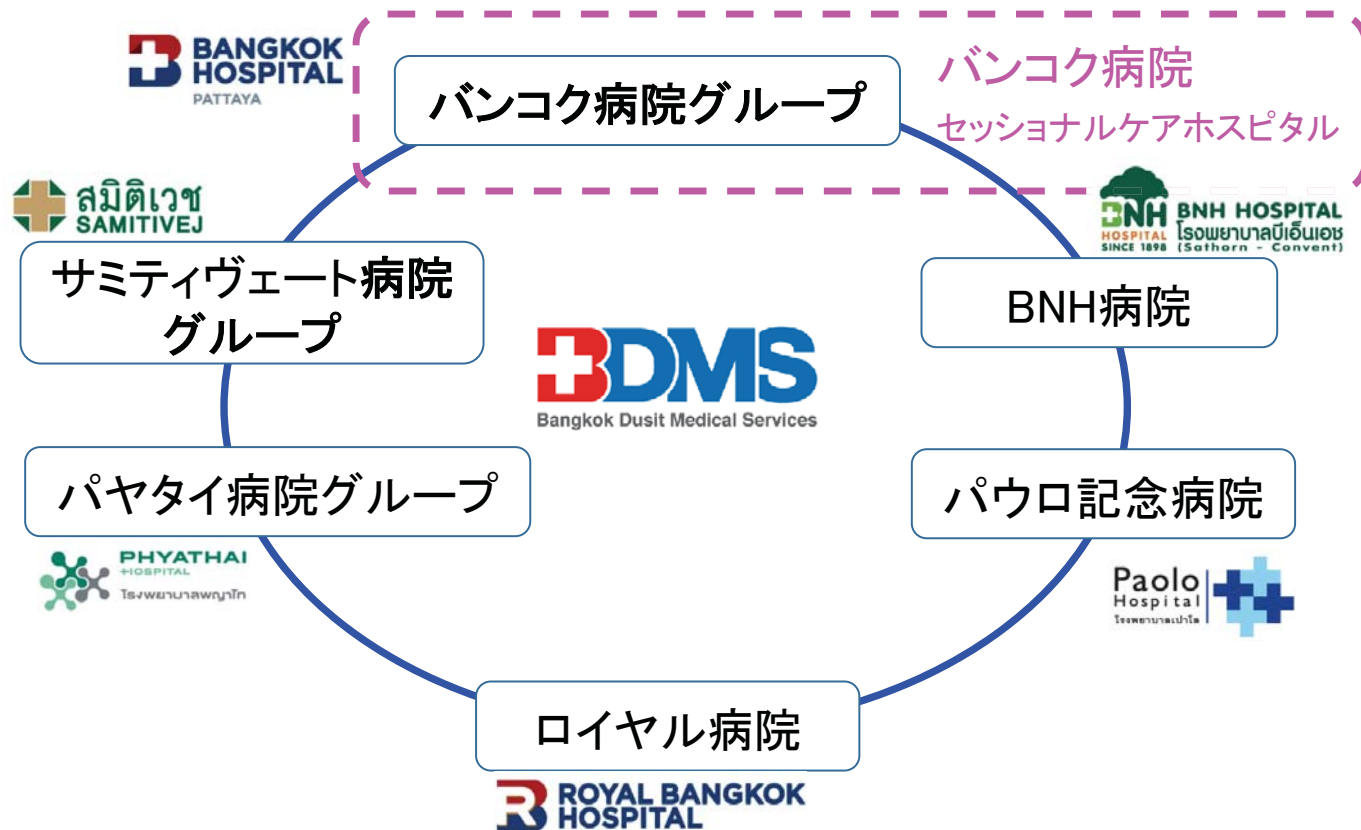
資本規模で世界第2位

タイ全土に48病院、病床数約8千床、医師約1.2万人、看護師約8千人、スタッフ約1.4万人

1日あたり外来患者数は2.9万人、入院患者は4千人
世界180国から年間100万人以上

グループに製薬会社・薬局、航空会社(バンコク航空)

2. 東南アジアの医療事情とバンコク国際病院グループ



(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

2. 東南アジアの医療事情とバンコク国際病院グループ

バンコク病院 本院



バンコク病院公式HPより

タイ人富裕層と医療ツーリズム
を主なターゲットとしている

総合病院・がん病院・
心臓病院・国際病院・
回復期治療病院の5
つの病院で構成

1,000床(全て個室)

年間来院患者数
駐在員6万
海外から15万
タイ人64万

(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

2. 東南アジアの医療事情とバンコク国際病院グループ

バンコク病院グループの成長

本院を中心とし、西部地域で11病院、パタヤを中心とした東部、チェンマイなどの北部東北、低所得層を対象としたグループ構成

バンコクに4つ、プーケット、パタヤ、カンボジア、東北部、チェンマイなどに大きな拠点病院を設置

それぞれのグループは患者を取り合わないようになっている。

(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

2. 東南アジアの医療事情とバンコク国際病院グループ

バンコク病院グループの成長 ハブ機能

拠点病院(ハブ病院)を中心とした医療展開



(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

2. 東南アジアの医療事情とバンコク国際病院グループ

バンコク病院グループの成長

- ・ 差別化戦略・・・タイの富裕層及び外国人
タイの保険制度適応外
- ・ M&Aを積極的に行いグループ拡大
- ・ 先進医療の積極的導入と徹底した顧客サービス
- ・ 高い収益性 2019年純利益13%(世界の同業10%以下)

(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

2. 東南アジアの医療事情とバンコク国際病院グループ

バンコク病院グループの成長

高い収益を支える外国人患者(駐在員及び医療ツーリズム)

駐在員:日本人をはじめアメリカ人、イギリス、フランス、ドイツなどの先進国の患者

駐在員家族も当然ターゲット

バンコク病院では最も早く日本駐在員向けの診療センターを開設している。

治療費は風邪で5,000バーツ(17千円程度)



(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

2. 東南アジアの医療事情とバンコク国際病院グループ

バンコク病院グループの成長

高い収益を支える外国人患者（駐在員及び医療ツーリズム）

医療ツーリスト：ミャンマー、バングラディッシュ、カンボジア
などの近隣諸国、UAEクウェート、カタール、
オマール ※中東が多い

30カ国に対応できる通訳者を配置

VIP用受付など差別化

現在コロナ禍においても医療ツーリズムの再開をしている

(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

2. 東南アジアの医療事情とバンコク国際病院グループ

東南アジアにおける医療ツーリズムの優位性

巨大病院グループによる設備投資や先進医療の導入
そして何よりも医療費が先進国より安価

医療ツーリズムの大きな理由

- 1) 自国よりも最先端の治療が受けられる医療技術がある。
- 2) 待ち時間が非常に少ない。
- 3) 自国よりもクオリティの高い治療を受けられる。
- 4) 自国の治療費よりも安い治療費である。

(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

2. 東南アジアの医療事情とバンコク国際病院グループ

医療ツーリズムにタイが強い理由

- 1) 政府の後押し 1997年アジア通貨危機から外貨獲得
- 2) 9.11アメリカ同時多発テロにより中東からのアメリカ入国が厳しくなった。中東から位置的にタイに近い。
- 3) JCI認証(国際的医療施設評価機構による認証)の病院が多い

2008年 140万人 → 2018年 400万人

(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

2. 東南アジアの医療事情とバンコク国際病院グループ

東南アジアの主な医療ツーリズム受入病院

- ・ タイ
バンコク国際病院、バムルンラード国際病院
- ・ シンガポール
パークウェイ・パンタイ、ラッフルズ・メディカル・グループ

(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

2. 東南アジアの医療事情とバンコク国際病院グループ



(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

2. 東南アジアの医療事情とバンコク国際病院グループ



(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

2. 東南アジアの医療事情とバンコク国際病院グループ



(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

2. 東南アジアの医療事情とバンコク国際病院グループ



(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

2. 東南アジアの医療事情とバンコク国際病院グループ



(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

2. 東南アジアの医療事情とバンコク国際病院グループ



(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

2. 東南アジアの医療事情とバンコク国際病院グループ

タイにおける医療システムの輸出、進出について

1. 急性期医療は欧米化
平均在院日数3日(外国人は4日)
日本からの進出あるいはコンサルの余地はない
2. 回復期医療は発展途上
回復期医療はようやく目が出始めたところ。
リハビリについては日本からの技術輸出には可能性がある。
タイ国内富裕層や外国人を対象とした
3. タイの医師免許は高いハードル
日本人医師がタイでの医師免許を取得するにはタイ語での
医師免許試験を受けなければならない。

(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

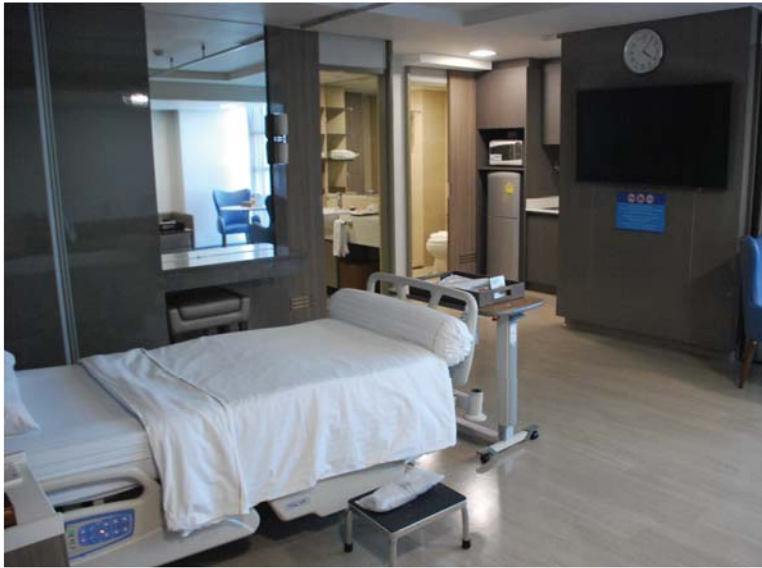
2. 東南アジアの医療事情とバンコク国際病院グループ

バンコク病院の医師及び診療

- ・ 医師のうち10%が海外の医師免許保有(殆どがアメリカ)
- ・ がん病院ではPETを2台所有しており、造影剤も作る
- ・ 心臓病院では開胸手術とカテーテル術が同時可
- ・ 総合病院では脳卒中のプログラムや腰痛・糖尿病などでJCIを取得

(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

2. 東南アジアの医療事情とバンコク国際病院グループ セッションナルケアホスピタル(回復期病院)



(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

2. 東南アジアの医療事情とバンコク国際病院グループ セッションナルケアホスピタル(回復期病院)



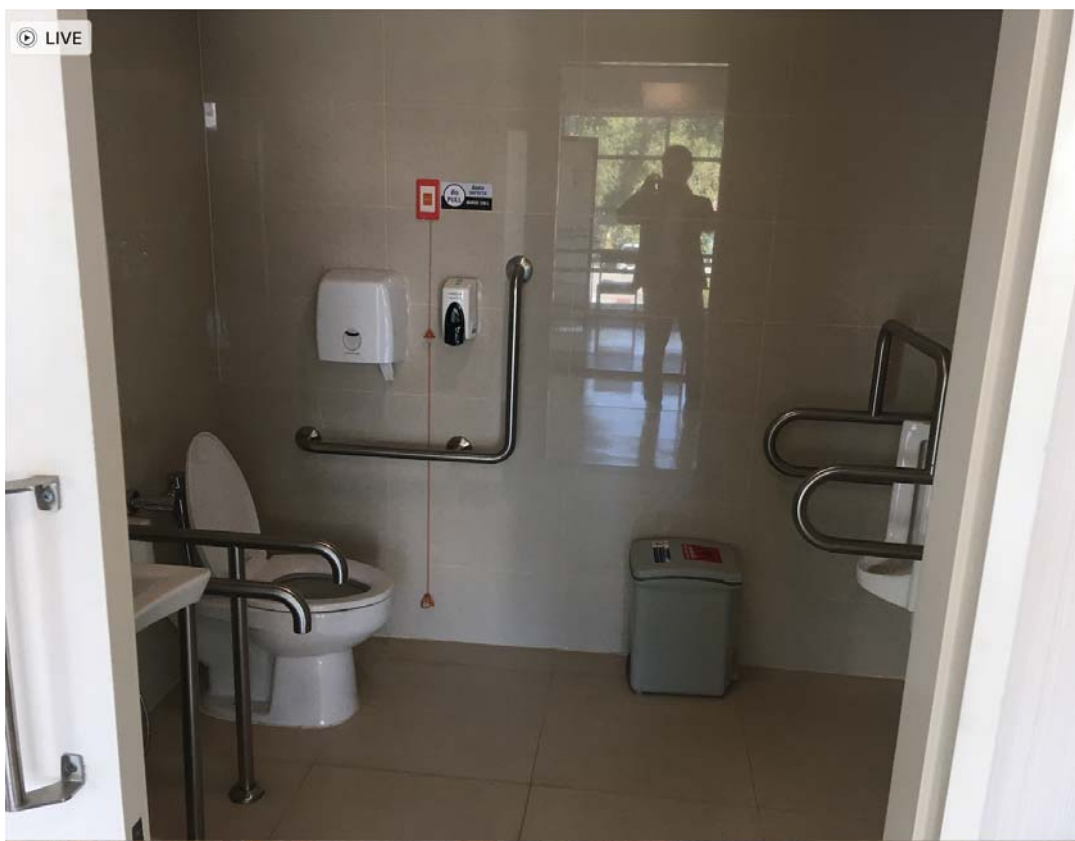
(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

2. 東南アジアの医療事情とバンコク国際病院グループ セッションナルケアホスピタル(回復期病院)



(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

2. 東南アジアの医療事情とバンコク国際病院グループ セッションナルケアホスピタル(回復期病院)



(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

2. 東南アジアの医療事情とバンコク国際病院グループ セッションナルケアホスピタル(回復期病院)



(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

2. 東南アジアの医療事情とバンコク国際病院グループ セッションナルケアホスピタル(回復期病院)



(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

2. 東南アジアの医療事情とバンコク国際病院グループ セッションナルケアホスピタル(回復期病院)



(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

2. 東南アジアの医療事情とバンコク国際病院グループ セッションナルケアホスピタル(回復期病院)



(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

2. 東南アジアの医療事情とバンコク国際病院グループ セッションナルケアホスピタル(回復期病院)



(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

2. 東南アジアの医療事情とバンコク国際病院グループ セッションナルケアホスピタル(回復期病院)



(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

2. 東南アジアの医療事情とバンコク国際病院グループ セッションナルケアホスピタル(回復期病院)



(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

2. 東南アジアの医療事情とバンコク国際病院グループ セッションナルケアホスピタル(回復期病院)

バンコク国際病院グループの回復期病院

2018年設立 52床(全室個室)

本院より病室は広く食事の出前もあり在宅復帰を主眼とした治療及びリハビリを実施。

脳卒中、脊椎、人工関節の術後リハビリ

平均在院日数30日であるが1日3万円を私費で払えるのは富裕層に限定されるか？



(公社)日本医業経営コンサルタント協会国際委員会

○エルケア・ナーシングホーム

○王立マヒドン大学附属シリラート病院

D班 班長

高梨 智弘 先生



公益社団法人

日本医業経営コンサルタント協会

Japan Association of Healthcare Management Consultants

公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会

国際委員会主催 医業経営セミナー

(1) 日程 令和3年1月29日(金)

(2) 時間 14:00~17:00 (3時間)

(3) テーマ:「令和元年度タイ病医院経営・管理研修報告(海外視察研修)」

(4) D班の講演内容:16:10~16:50(40分)

①先駆的に活動する介護施設の現状:

「エルケア・ナーシングホーム」

②一般国民向け大学付属病院の実態:

「王立マヒドン大学附属シリラート病院」

(5) 演者:

D班 班長、高梨 智弘 氏

★ **ポイント:単なる見学ではなく、
ベストプラクティスに学ぶベンチマーキングを実施!**

(© JAHMC国際委員会高梨智弘 2021年)

1. 先駆的に活動する介護施設の現状:

「エルケア・ナーシングホーム」

目的:

タイ王国で先駆的に活動する、介護施設の現状を視察すること。

訪問先:

エルケアナーシングホーム (Elle Care Nursing Home)

⇒ バンコク病院日本人クリニック医長のレヌー・ウボン医師(注1)が私費を投じ、内装の一部を変更して経営するナーシングホーム(医療と介護が一体となったターミナルケア施設)

⇒ 同ホームは、病院として使われていた建物を改修して活用しながら、運営しています。病床数は30床(20床以上で利益になる)です。

所在地:

バンコク中心部から北部に位置する。 Thep Maha Nakhon 10310 Thailand

訪問日時:

2019年11月21日(木) 午後12時45分から13時40分

注1) レヌー・ウボン医師:

京都大学医学部を卒業しており、バンコク病院に勤務する傍らでナーシングホームを運営している。

(© JAHMC国際委員会高梨智弘 2021年)

1. 先駆的に活動する介護施設の現状： 「エルケア・ナーシングホーム」

この施設は定員30名と
小さな老人ホーム。



ベンチマーキング・・・

- ・セミナー＋ ・質疑応答＋
- ・現場や業務の見学＋
⇒ベストプラクティスの探索！
- ・人財能力＋ ・意識の確認＋
- ・入所者の感想＋ ・経営管理
⇒イネイブラーを学ぶ！

(© JAHMC国際委員会高梨智弘 2021年)

レヌー医師は、

- ①バンコク病院の治療中の方や退院後の方の行き場のない外国人向けに介護のできる施設を作りたいという想いのもと設立された施設で、
⇒ **Bmg 1**：慈善事業の色合いが濃い施設。
⇒ **Bmg 2**：タイは日本の介護保険制度はなく、全て自費で入所。
- ②スタッフについて
医師1名、看護師4名（パート・派遣）、看護助手13名、理学療法士1名（パート）、調理・洗濯掃除等4名



- ③勤務体制について
看護助手2交代制（12時間）1か月に6日間の休み
- ④教育について
看護助手に対して医師・看護師が現場状況に沿った指導はするが、学校での教育があるので特別な教育制度はない。

(© JAHMC国際委員会高梨智弘 2021年)

★ Bmg 3 : 病院の再利用！

- ①手術室がリハビリ室になったり、
- ②病室が居室となったり



「経管栄養」の患者さんや、大腿骨頸部骨折後のリハビリテーション施設として有効利用されている。

単なる介護施設ではなく医療（慢性期疾患の健康・疾病管理）も行って、多様な疾病のある高齢者の施設としては安定的な運営のできる施設。

⇒ **Bmg 4 : 日本の老人保健施設と療養型病床の中間的な施設？**

(© JAHMC国際委員会高梨智弘 2021年)

参考：タイ国内の医療はまだ機能分化しておらず、

- ①大腿骨頸部骨折後の術後管理、リハビリテーションとなるとまだ治療が必要であるにもかかわらず退院を余儀なくされる。
- ②タイでの平均入院期間は**3.98日**（日本：34.7日、アメリカ：6.4日）
・・・出所：湖山医療福祉グループ資料より
（参考：日本の平均入院日数29.3日厚生労働省2017年調査）

Bmg5:手続き等

- (1) テナント費について60,000THB/月（改修費400万THB）
 - ① 料金：個室35,000THB/月⇒日本人は、+5,000THB
多床室25,000THB/月⇒日本人は、+3,000THB
 - ② 私用物は本院が用意する（日本人はここで購入）とのこと。
食事などはオプション料金で提供している。
- (2) 入院患者について
 - ①身体機能の低下等（認知症・高齢）で、家族のケアが難しい患者。
 - ②認知症・寝たきりで経管栄養・胃婁、気管切開にて呼吸器装着者
・・・認知症10名、90歳代が多い。胃婁者1
 - ③レヌー・ウボン医師の母や親戚の方も入院している。
 - ④日本人4名（ご夫婦1組・女性2名）が入院している。
- (3) 面会について
 - ①平日は、午前8時～午後8時。土日は、午前8時～午後5時。

(© JAHMC国際委員会高梨智弘 2021年)

(4) リハビリについて

- ・ 整形外科疾患の方がリハビリ目的で入院することもあり満足度も高く、柔軟に受入れ対応している。
- ・ 外部より理学療法士を派遣。
- ・ 看護師サイドで必要性の高い患者を選別しリハビリを実施している。主にベッドサイドリハを依頼することが多い。
- ・ その他の患者のリハビリに関しては、看護助手サイドでリハビリしており、比較的動作レベルの高い方を担当。



(© JAHMC国際委員会高梨智弘 2021年)



今後日本人の
ロングステイヤーや、
企業の駐在員の家族向け
にサービスを提供・・・



感謝!

(© JAHMC国際委員会高梨智弘 2021年)

2. 一般国民向け大学付属病院の実態： 「王立マヒドン大学附属シリラート病院」

目的：

タイ王国の一般国民向け大学付属病院の実態を確認すること

訪問先：

王立マヒドン大学附属シリラート病院

1888年創立、120年以上の伝統を持つタイで最初にできた王立医学大学。

訪問日時：

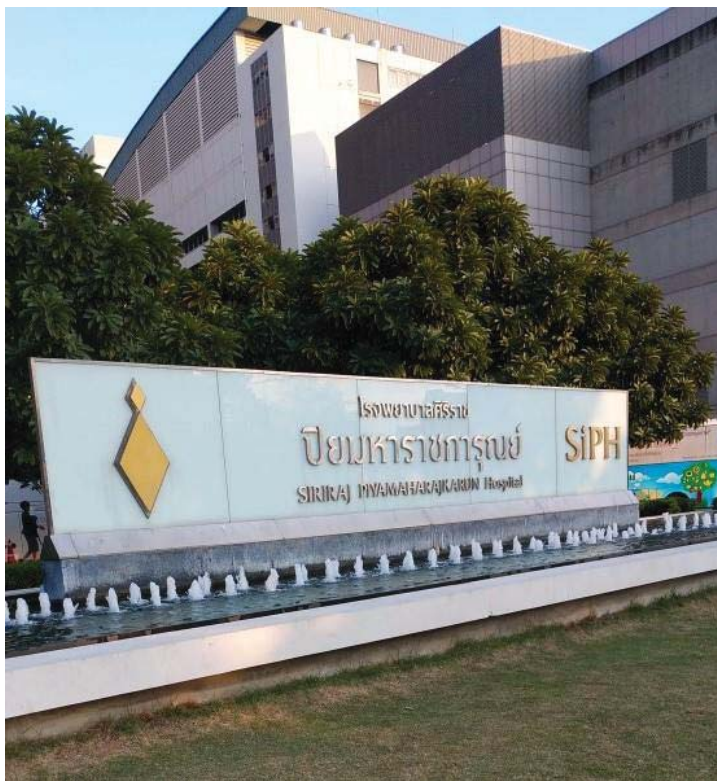
2019年11月21日（木） 午後2時から7時30分

・病院の概要：

チュラロンコン王（ラーマ5世）により、タイの国民のために「（タイ）王国の病院」をモットーとして設立され、2,200床ある同病院は毎年250人以上の医学部卒業生を送り出している。

（© JAHMC国際委員会高梨智弘 2021年）

2. 「王立マヒドン大学附属シリラート病院」



ベンチマーキング・・・

- ・セミナー+
- ・質疑応答+
- ・現場観察+
- ・業務の見学+
⇒ベストプラクティスの探索！
- ・人財能力+
- ・意識の確認+
- ・医療・関連従事者の感想+
- ・経営管理の実態
⇒イネイブラーを学ぶ！

（© JAHMC国際委員会高梨智弘 2021年）

2. 一般国民向け大学付属病院の実態：

「王立マヒドン大学附属シリラート病院」

⇒ Bmg 1 :

1888年創立、120年以上の伝統を持つタイで最初にできた王立医学大学。
チュラロンコン王（ラーマ5世）により、タイの国民のために

「(タイ)王国の病院」をモットーとして設立され、

⇒ Bmg 2 :

2,200床ある同病院は毎年250人以上の医学部卒業生を送り出している。

・病院としての特徴

公的病院のため、現地の中間層から低所得者層が主な患者。

そのため外来は1日約1万5千人。日本では考えられない数の患者が診察を受ける。ただ、病床が常に満床であり、外来の廊下にも入院患者が溢れて、野戦病院化していた。

やはり良い医療を受けるにはそれなりの所得が必要になる。



(© JAHMC国際委員会高梨智弘 2021年)

・教育機関としての特徴

同大学では、授業内容が非常に実践的な演習が多い印象を受けた。

⇒ Bmg 3 :

例えば、手術演習では、実際に人間の遺体（80献体）を使い、学生4人に対し1遺体を使って、手術の本格的なトレーニングを行っていた。因みに、演習で使う遺体は、献体として、毎年約4,000体の提供があるとのこと。
・・・仏教国であるため、献体提供者は最後に徳を積むことを好み、かつ、王様から感謝状が届くため、積極的に提供されるとのこと。



(© JAHMC国際委員会高梨智弘 2021年)



(© JAHMC国際委員会高梨智弘 2021年)

マヒドン大学：

創立：1889年チュラロンコーン大王（ラマ5世）によって創立されたマヒドン大学はタイ国で最も古い教育機関の一つ。

プログラム：400以上の大学のプログラムを実施・支援している。

学生：1万9千人以上の学生が在籍。

教授陣：2,600名以上の教授陣を擁している。

⇒ **Bmg 4**：教授と学生の比率は1対8である。

その比率はタイの高等教育研究機関の中では、最高の数値。

タイの医療事情：

世界的な医療レベルの高さを保証するJCI (Joint Commission International) の認定を受けた

⇒ **Bmg 5**：医療機関の数は44にのぼり、

日本の26（2018年）と比較し、その医療水準の高さがうかがえる。

(© JAHMC国際委員会高梨智弘 2021年)

王立マヒドン大学：

創立は1888年にラーマ5世によって設置されたシリラート病院の設置、1943年にタイで初めて医科大学として設立された国立大学。その間はシリラート病院において医師の養成が行われてきた。



現在は16学部、9つの研究所、5つのカレッジ、5つのセンターを有する総合大学へと発展し、キャンパスはバンコクを中心に4つ有している。大学名は、「タイの医療の父」とも言われるマヒドン・アデウンヤデート（ラーマ9世の父）王子に由来する。

(© JAHMC国際委員会高梨智弘 2021年)

おわりに感想等

- ・タイの一般的な国民向けの王立大学病院であるマヒドン大学附属シリラート病院は、前日に視察したバンコク病院とは設備、人材等において非常に大きな格差があった。
- ・ある程度の所得がないと高水準の医療が受けられないことを現地に行き行って改めて感じた。
 - ⇒ **Bmg 6**：ただ、ある程度の格差があるからこそ、バンコク病院のような世界最先端の医療が提供できる体制が整えられるのだと思う。
 - ⇒ **Bmg 7**：日本においては全国民が平等に医療を受けられる。

今回の視察を通じて、

「日本がどれだけ恵まれているかを実感した」と共に、
「高齢化も影響し国民皆保険制度が医療費の膨張で膨大な赤字になっている」

⇒ 日本の社会保険制度が限界に来ていることも実感せざるをえなかった。

(© JAHMC国際委員会高梨智弘 2021年)

お疲れ様でした！

令和元年度タイ病医院経営・管理研修報告
(海外視察研修)でのベンチマーキング実践の
一端を示させて頂きました。

ベンチマーキング実施の各過程で見えてくるものが
沢山あることに気づかせて頂きました。

特にJAHMCの事務局・国際委員会の皆様のご
支援に感謝いたします！

ご清聴ありがとうございました！

(© JAHMC国際委員会高梨智弘 2021年) 17